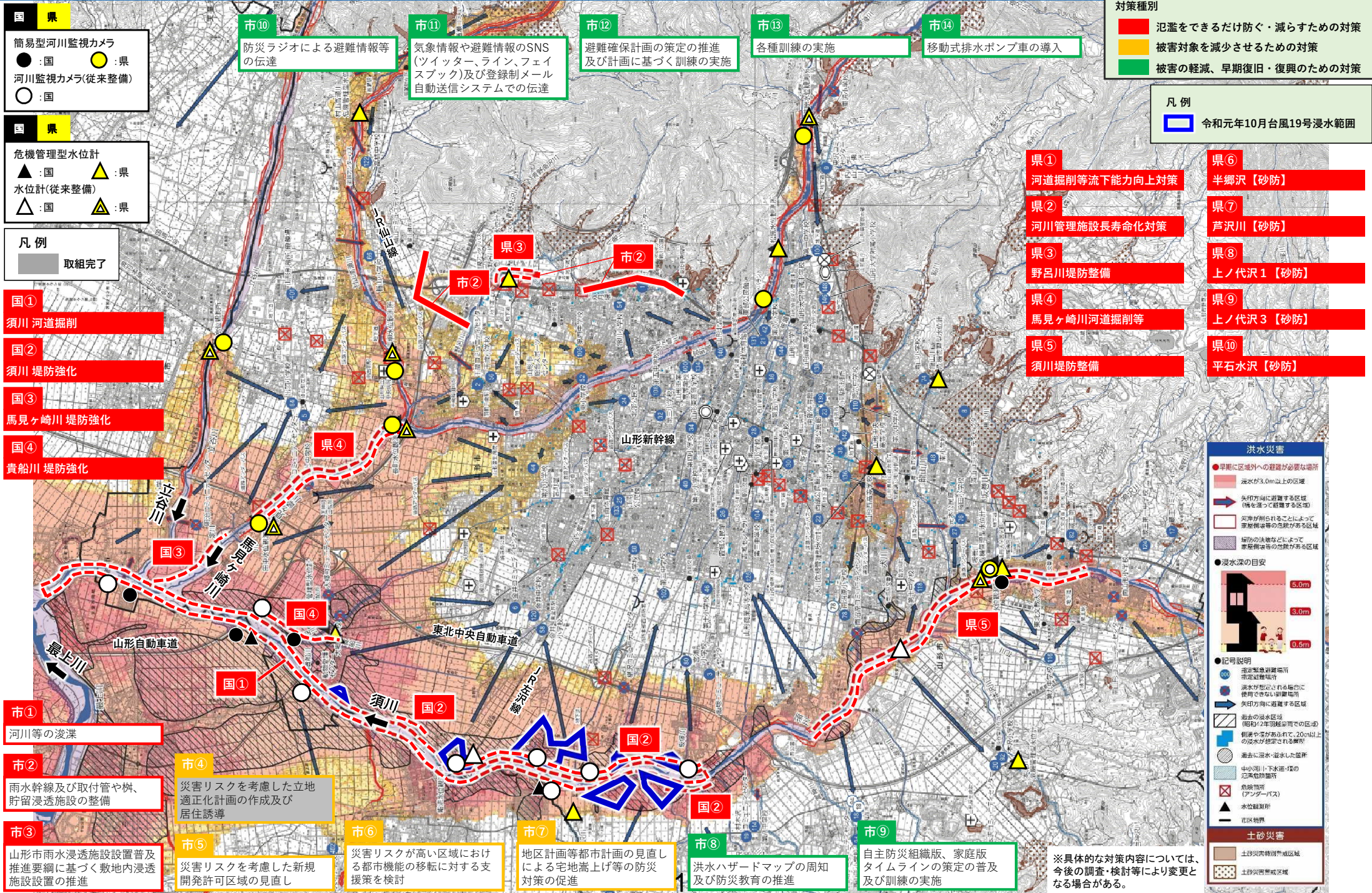


流域治水プロジェクトの取組状況マップ

最上川流域治水協議会

流域治水取組状況マップ【山形市】



国 県

簡易型河川監視カメラ
 ● : 国 ● : 県
 河川監視カメラ(従来整備)
 ○ : 国

国 県

危機管理型水位計
 ▲ : 国 ▲ : 県
 水位計(従来整備)
 △ : 国 △ : 県

凡例

取組完了

- 国① 須川 河道掘削
- 国② 須川 堤防強化
- 国③ 馬見ヶ崎川 堤防強化
- 国④ 貴船川 堤防強化

- 市① 河川等の浚渫
- 市② 雨水幹線及び取付管や樹、貯留浸透施設の整備
- 市③ 山形市雨水浸透施設設置普及推進要綱に基づく敷地内浸透施設設置の推進

- 市④ 災害リスクを考慮した立地適正化計画の作成及び居住誘導
- 市⑤ 災害リスクを考慮した新規開発許可区域の見直し

- 市⑥ 災害リスクが高い区域における都市機能の移転に対する支援策を検討

- 市⑦ 地区計画等都市計画の見直しによる宅地高上げ等の防災対策の促進

- 市⑧ 洪水ハザードマップの周知及び防災教育の推進

- 市⑨ 自主防災組織版、家庭版タイムラインの策定の普及及び訓練の実施

- 市⑩ 防災ラジオによる避難情報等の伝達

- 市⑪ 気象情報や避難情報のSNS(ツイッター、ライン、フェイスブック)及び登録制メール自動送信システムでの伝達

- 市⑫ 避難確保計画の策定の推進及び計画に基づく訓練の実施

- 市⑬ 各種訓練の実施

- 市⑭ 移動式排水ポンプ車の導入

対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例

令和元年10月台風19号浸水範囲

- 県① 河道掘削等流下能力向上対策
- 県② 河川管理施設長寿命化対策
- 県③ 野呂川堤防整備
- 県④ 馬見ヶ崎川河道掘削等
- 県⑤ 須川堤防整備
- 県⑥ 半郷沢【砂防】
- 県⑦ 芦沢川【砂防】
- 県⑧ 上ノ代沢1【砂防】
- 県⑨ 上ノ代沢3【砂防】
- 県⑩ 平石水沢【砂防】

洪水災害

- 早期に区道外への避難が必要な場所
- 浸水が3.0m以上の区域
- ➔ 矢印方向に設置する区域(橋を渡って避難する区域)
- 災害が発生することによって避難経路等の危険がある区域
- 防壁の決壊などによって避難経路等の危険がある区域

● 浸水深の目安

- 5.0m
- 3.0m
- 0.5m

● 記号説明

- 指定緊急避難場所
- 洪水が発生される場合に使用できない避難場所
- ➔ 矢印方向に避難する区域
- 過去の浸水区域(昭和42年以降の洪水で20cm以上の浸水が想定される場所)
- 過去に浸水・凍水した箇所
- 山形県上下水道4課の応急避難場所
- 危険箇所(アソビバス)
- 水たまり箇所
- 市区境界

土砂災害

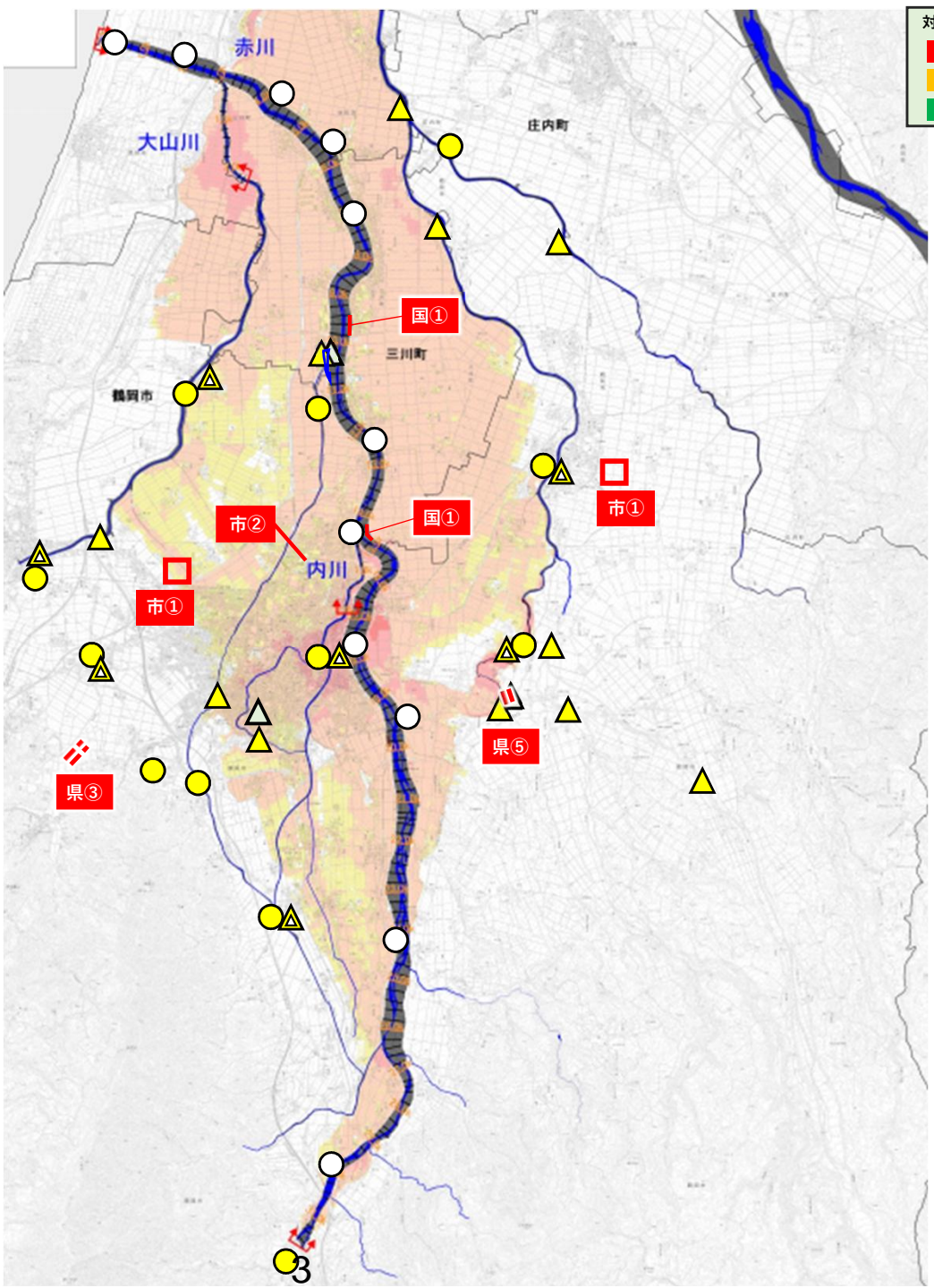
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【鶴岡市】

| 国 | | 県 | |
|------------|---------------|----------|-----------|
| ● | ○ | ▲ | △ |
| 簡易型河川監視カメラ | 河川監視カメラ(従来整備) | 危機管理型水位計 | 水位計(従来整備) |
| ● : 国 | ○ : 国 | ▲ : 国 | △ : 国 |
| ● : 県 | ○ : 県 | ▲ : 県 | △ : 県 |

- 市①**
下水道施設（処理場等）の耐水化の検討
- 市②**
雨水幹線整備
- 市③**
揚排水施設整備事業
- 市④**
田んぼダム事業の推進（改良区・地元組織との連携）
- 市⑤**
災害時の建設業組合との排水ポンプ連携体制
- 市⑥**
災害リスクを考慮した立地適正化計画の作成及び居住誘導
- 市⑦**
町内会や個人への土のう配布
- 市⑧**
旅館・ホテル等への分散避難
- 市⑨**
要配慮者利用施設避難確保計画の作成促進
- 市⑩**
洪水ハザードマップの整備
- 市⑪**
河川タイムラインの整備
- 市⑫**
内水ハザードマップの整備



対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例

- 令和2年7月豪雨浸水範囲

凡例

- 取組完了

- 国①**
赤川河道掘削
- 県①**
河道掘削等流下能力向上対策
- 県②**
河川管理施設長寿命化対策
- 県③**
湯尻川河道掘削等
- 県④**
矢引川河道掘削等
- 県④**
黒瀬川堤防整備
- 県⑥**
湯温海3【砂防】
- 県⑦**
越沢川4【砂防】
- 県⑧**
槇の代【地すべり】

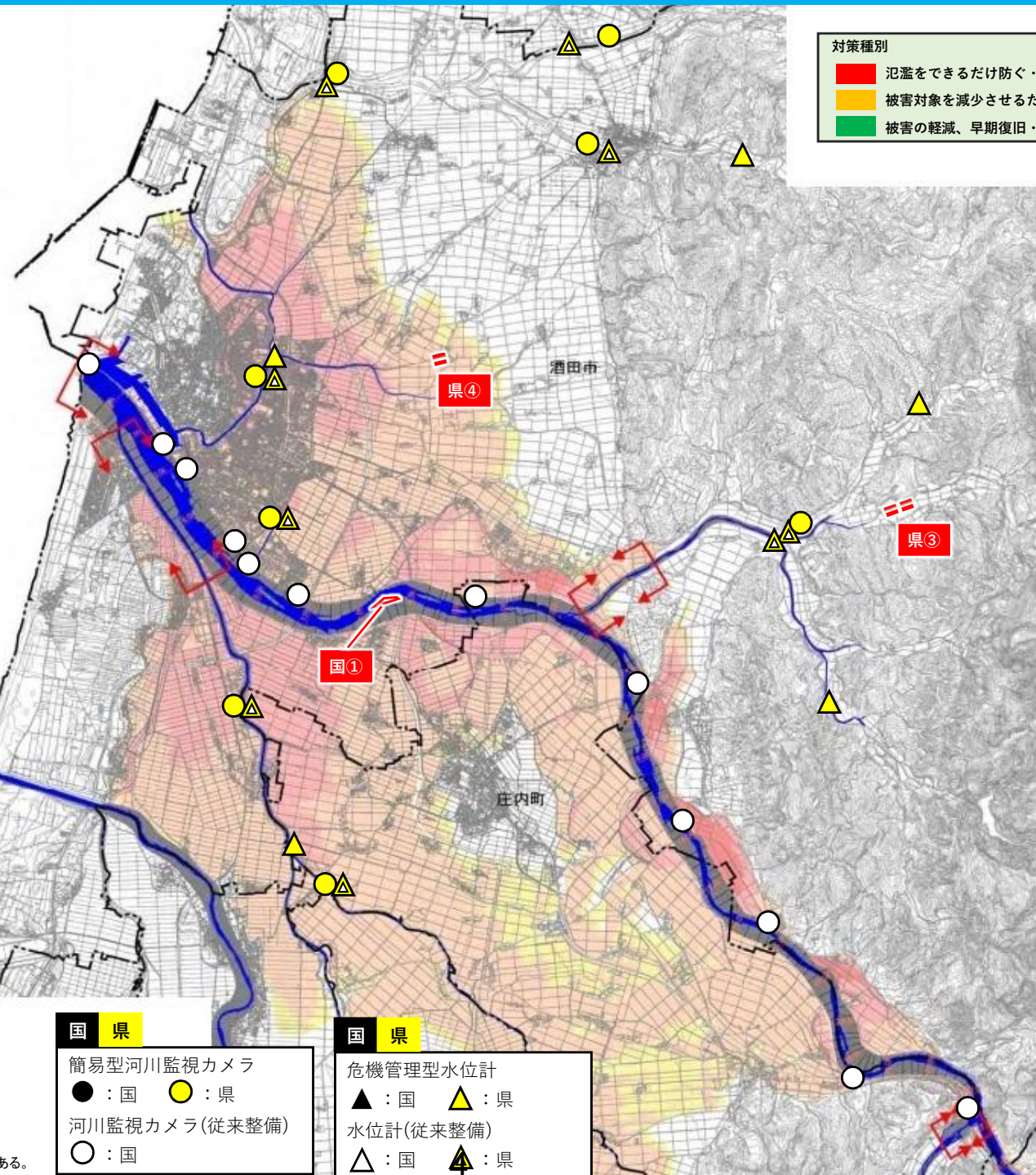
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【酒田市】

- 市①**
雨水ポンプ場の耐水化
- 市②**
雨水幹線や排水施設の整備
- 市③**
田んぼダム取り組みへの支援
- 市④**
立地適正化計画による居住誘導
- 市⑤**
ハザードマップ更新（随時）
- 市⑥**
タイムライン詳細化、地域の参画
- 市⑦**
マイ・タイムライン普及促進
- 市⑧**
避難確保計画作成指導
- 市⑨**
防災ラジオ頒布拡大
- 市⑩**
要配慮者のホテル及び旅館への自主避難・早期避難支援制度
- 市⑪**
各種SNSでの防災情報の発信
- 市⑫**
土のうの事前配備
- 市⑬**
自主防災組織資機材等整備に対する補助
- 市⑭**
自治会、自主防災組織が実施する訓練への支援
- 市⑮**
ため池ハザードマップの作成

- 対策種別
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - 被害対象を減少させるための対策
 - 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 凡例
- 取組完了

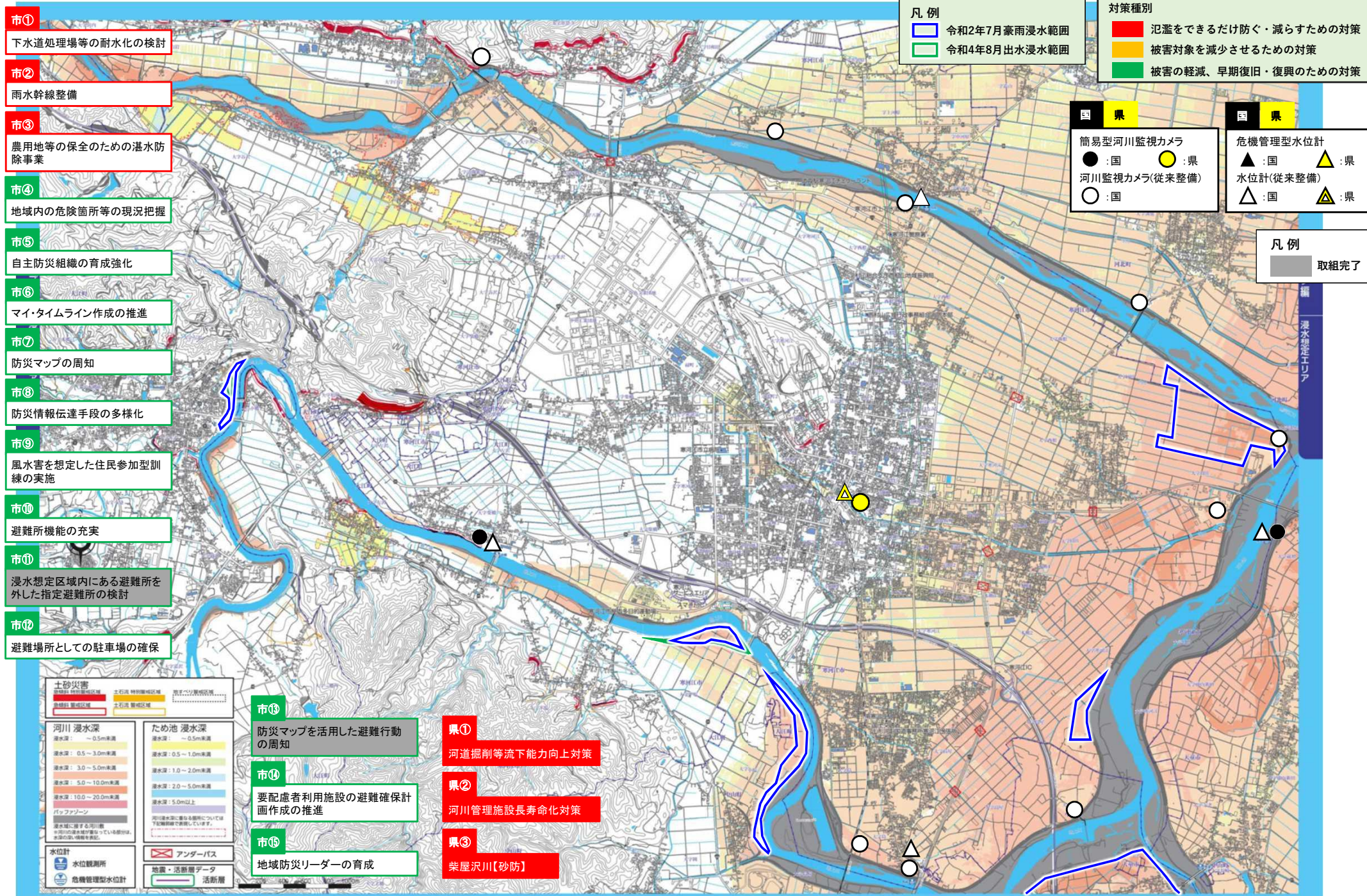


- 国①**
河道掘削事業
- 県①**
河道掘削等流下能力向上対策
- 県②**
河川管理施設長寿命化対策
- 県③**
中野俣川堤防整備
- 県④**
新井田川河道掘削等
- 県⑤**
女殺沢川【砂防】
- 県⑥**
東光坊沢【砂防】
- 県⑦**
日向川【火山砂防】

- | 国 | 県 |
|----------------|----------------|
| 簡易型河川監視カメラ | 危機管理型水位計 |
| ● : 国 ● : 県 | ▲ : 国 ▲ : 県 |
| 河川監視カメラ(従来整備) | 水位計(従来整備) |
| ○ : 国 | △ : 国 △ : 県 |

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【寒河江市】



- 市①**
下水道処理場等の耐水化の検討
- 市②**
雨水幹線整備
- 市③**
農用地等の保全のための湛水防除事業
- 市④**
地域内の危険箇所等の現況把握
- 市⑤**
自主防災組織の育成強化
- 市⑥**
マイ・タイムライン作成の推進
- 市⑦**
防災マップの周知
- 市⑧**
防災情報伝達手段の多様化
- 市⑨**
風水害を想定した住民参加型訓練の実施
- 市⑩**
避難所機能の充実
- 市⑪**
浸水想定区域内にある避難所を外した指定避難所の検討
- 市⑫**
避難場所としての駐車場の確保

凡例
 令和2年7月豪雨浸水範囲
 令和4年8月出水浸水範囲

対策種別
 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 被害対象を減少させるための対策
 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

| 国 | | 県 | |
|---------------|---|-----------|---|
| ● | ○ | ● | ○ |
| 簡易型河川監視カメラ | | 危機管理型水位計 | |
| ● | ○ | ▲ | △ |
| 河川監視カメラ(従来整備) | | 水位計(従来整備) | |
| ○ | ○ | △ | △ |
| | | 水位計(従来整備) | |
| | | △ | |
| | | △ | |

凡例
 取組完了

| | |
|--|--|
| 土石災害 土石流 特別警戒区域 土石流 警戒区域 土石流 警戒区域 土石流 警戒区域 | ため池 浸水深 浸水深: ~0.5m未満 浸水深: 0.5~3.0m未満 浸水深: 3.0~5.0m未満 浸水深: 5.0~10.0m未満 浸水深: 10.0~20.0m未満 パワフゾン |
| 河川 浸水深 浸水深: ~0.5m未満 浸水深: 0.5~3.0m未満 浸水深: 3.0~5.0m未満 浸水深: 5.0~10.0m未満 浸水深: 10.0~20.0m未満 | 水位計 水位観測所 危機管理型水位計 |
| アンダーパス 地盤・活断層データ 活断層 | |

- 市⑬**
防災マップを活用した避難行動の周知
- 市⑭**
要配慮者利用施設の避難確保計画作成の推進
- 市⑮**
地域防災リーダーの育成

- 県①**
河道掘削等流下能力向上対策
- 県②**
河川管理施設長寿命化対策
- 県③**
柴屋沢川【砂防】

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【上山市】

国 県

簡易型河川監視カメラ
● : 国 ● : 県
○ : 国 ○ : 県

河川監視カメラ(従来整備)

国 県

危機管理型水位計
▲ : 国 ▲ : 県
△ : 国 △ : 県

水位計(従来整備)

凡例

取組完了

市①
河川の維持・浚渫

市②
下水処理施設の耐水化

市③
雨水幹線整備

市④
上山市雨水流出抑止施設計画規模及び維持管理に関する要綱の作成

市⑤
災害リスクを考慮した立地適正化計画の作成及び居住誘導

- 県①** 河道掘削等流下能力向上対策
- 県②** 河川管理施設長寿命化対策
- 県③** 荒町川河道掘削等
- 県④** 南沢【砂防】
- 県⑤** 入沢【砂防】
- 県⑥** 蔵王川【火山砂防】
- 県⑦** 鳴の谷内【地すべり】
- 県⑧** 梅ヶ平山【地すべり】
- 県⑨** 境【地すべり】

市⑥
災害時情報伝達手段(緊急速報メール、防災ラジオ、市HP、広報者等)の充実

市⑦
防災に関する講習会の開催、防災資料の助成等

市⑧
住民参加型による防災訓練の実施

市⑨
洪水・土砂災害ハザードマップを製作し、全戸配布

市⑩
避難確保計画の策定の推進及び計画に基づく訓練の実施

対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

土砂災害 特別警戒・警戒エリア 凡例

| | |
|------------|------------|
| 土石流 特別警戒区域 | 急傾斜 特別警戒区域 |
| 土石流 警戒区域 | 急傾斜 警戒区域 |

地すべり 警戒区域

活動層(目安)

| | | |
|---------|------------------|--------------------|
| 洪水災害 凡例 | 浸水深: ~0.5m未満 | 浸水深: 5.0m~10.0m未満 |
| | 浸水深: 0.5m~3.0m未満 | 浸水深: 10.0m~20.0m以上 |
| | 浸水深: 3.0m~5.0m未満 | |

家屋倒壊等氾濫想定区域 凡例

| | |
|------|-----|
| 河岸浸食 | 氾濫流 |
|------|-----|

避難場所・避難所・アンダーパス 凡例

- ①~⑤ 避難場所・避難所
- ③~⑥ 福祉避難所
- アンダーパス

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【村山市】

凡例
 令和2年7月豪雨浸水範囲

国 県
 簡易型河川監視カメラ
 ● : 国 ○ : 県
 河川監視カメラ(従来整備)
 ○ : 国

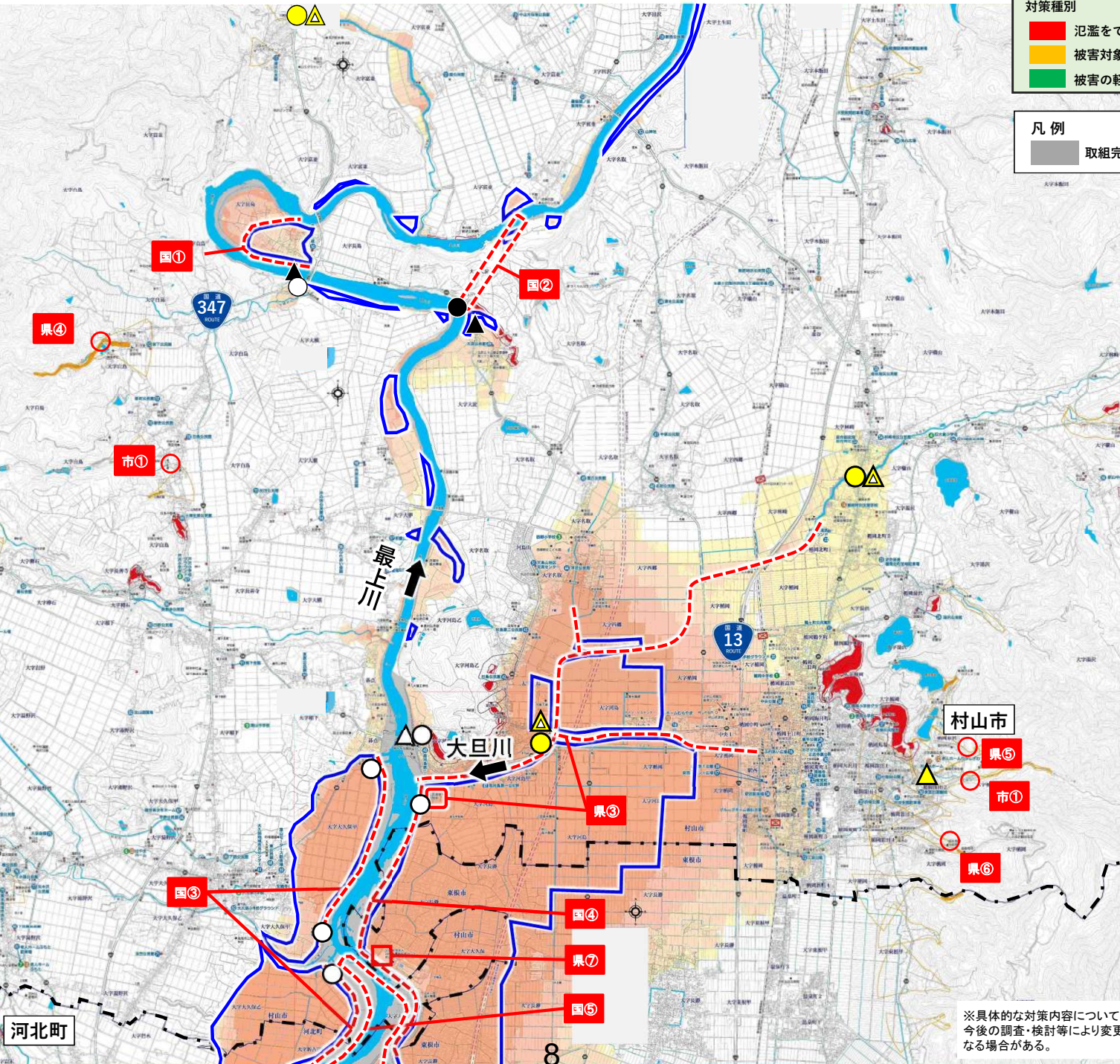
国 県
 危機管理型水位計
 ▲ : 国 ▲ : 県
 水位計(従来整備)
 △ : 国 △ : 県

- 国①**
堤防整備
- 国②**
分水路整備
- 国③**
遊水地改良
- 国④**
堤防強化
- 国⑤**
河道掘削

- 県①**
河道掘削等流下能力向上対策
- 県②**
河川管理施設長寿命化対策
- 県③**
大旦川 堤防整備、調節池等
- 県④**
宮沢【砂防】
- 県⑤**
楯岡沢【砂防】
- 県⑥**
小松沢2【砂防】
- 県⑦**
下水道施設(処理場等)の耐水化

対策種別
 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 被害対象を減少させるための対策
 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例
 取組完了



- 市①**
河川内の堆積土砂の撤去
- 市②**
災害リスクを考慮した立地適正化計画の作成及び居住誘導
- 市③**
新しく造成された住宅地への防災行政無線スピーカーの設置
- 市④**
市民の生活様式にあった多種多様な情報伝達手段の検討
- 市⑤**
マイ・タイムラインの普及・促進
- 市⑥**
全戸配布している防災マップ(ハザードマップ)の周知
- 市⑦**
要配慮者利用施設の避難確保計画作成の推進

| 土砂災害凡例 | 洪水災害凡例 |
|------------|----------------|
| 土石流 特別警戒区域 | 浸水深: ~0.5m未満 |
| 土石流 警戒区域 | 浸水深: 0.5m~3m未満 |
| 急傾斜 特別警戒区域 | 浸水深: 3m~5m未満 |
| 急傾斜 警戒区域 | 浸水深: 5m~10m未満 |
| 地すべり 警戒区域 | 防災無線・アンダーパス |

指定避難所・指定緊急避難場所・福祉避難所 凡例
 ①~⑫ 指定避難所
 13~15 指定緊急避難場所
 16~18 福祉避難所
※詳細情報は、本冊7~8頁の「指定避難所・指定緊急避難場所・福祉避難所」一覧をご参照下さい。

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【長井市】

対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

国 県

簡易型河川監視カメラ
● : 国 ○ : 県
河川監視カメラ(従来整備)

危機管理型水位計
▲ : 国 △ : 県
水位計(従来整備)

凡例

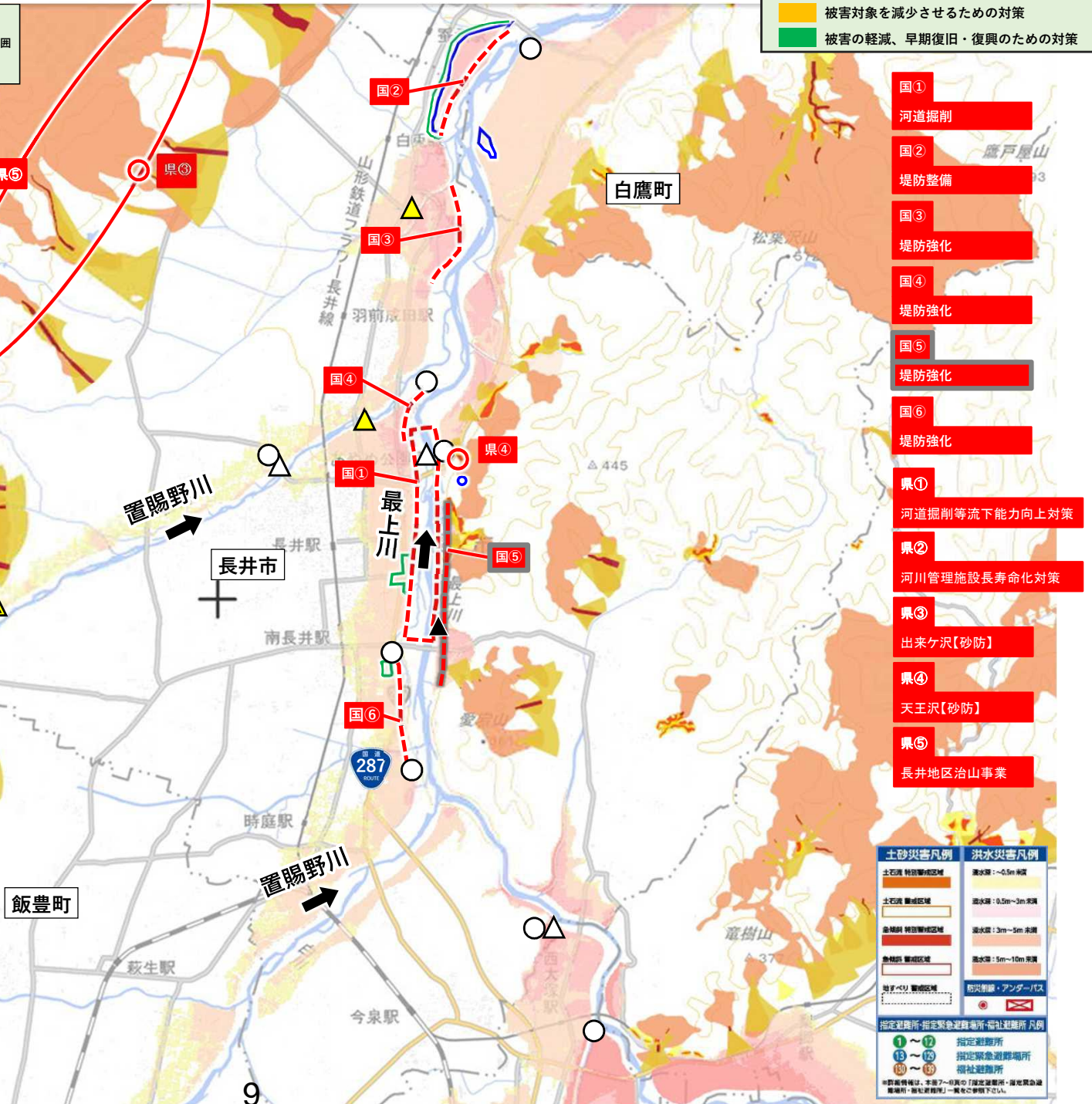
■ 令和元年10月台風19号浸水範囲
■ 令和4年8月出水浸水範囲

凡例

■ 取組完了

- 市① 市管理河川の定期的な浚渫
- 市② 河川監視システムの構築、活用
- 市③ 河川の改修
- 市④ 下水道施設(処理場等)の耐水化計画の検討
- 市⑤ 個別施設設計画、耐水化工事
- 市⑥ 田んぼダム取組への周知活動
- 市⑦ 災害リスクを考慮した立地適正化計画に基づく居住誘導
- 市⑧ 指定避難場所、指定緊急避難所の安全性、居住性の確保
- 市⑨ 避難所等への避難通路の確保
- 市⑩ 緊急情報システム機能の強化
- 市⑪ 内水ハザードマップの作成
- 市⑫ 浸水想定区域内における地区タイムラインの策定支援、訓練の実施
- 市⑬ 浸水想定区域内におけるまごまごまちごとハザードマップの作成支援
- 市⑭ 自主防災組織の防災力の向上
- 市⑮ 避難行動要支援者の個別計画策定支援
- 市⑯ 浸水想定区域内の要配慮者施設の避難確保計画の策定支援
- 市⑰ 地区・自主防災会における防災研修の実施
- 市⑱ BCPの見直し作業
- 市⑲ 指定緊急避難場所、指定緊急避難所の防災機能強化
- 市⑳ 浸水想定区域内における地区防災訓練の実施
- 市㉑ 地域防災センターの設置

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

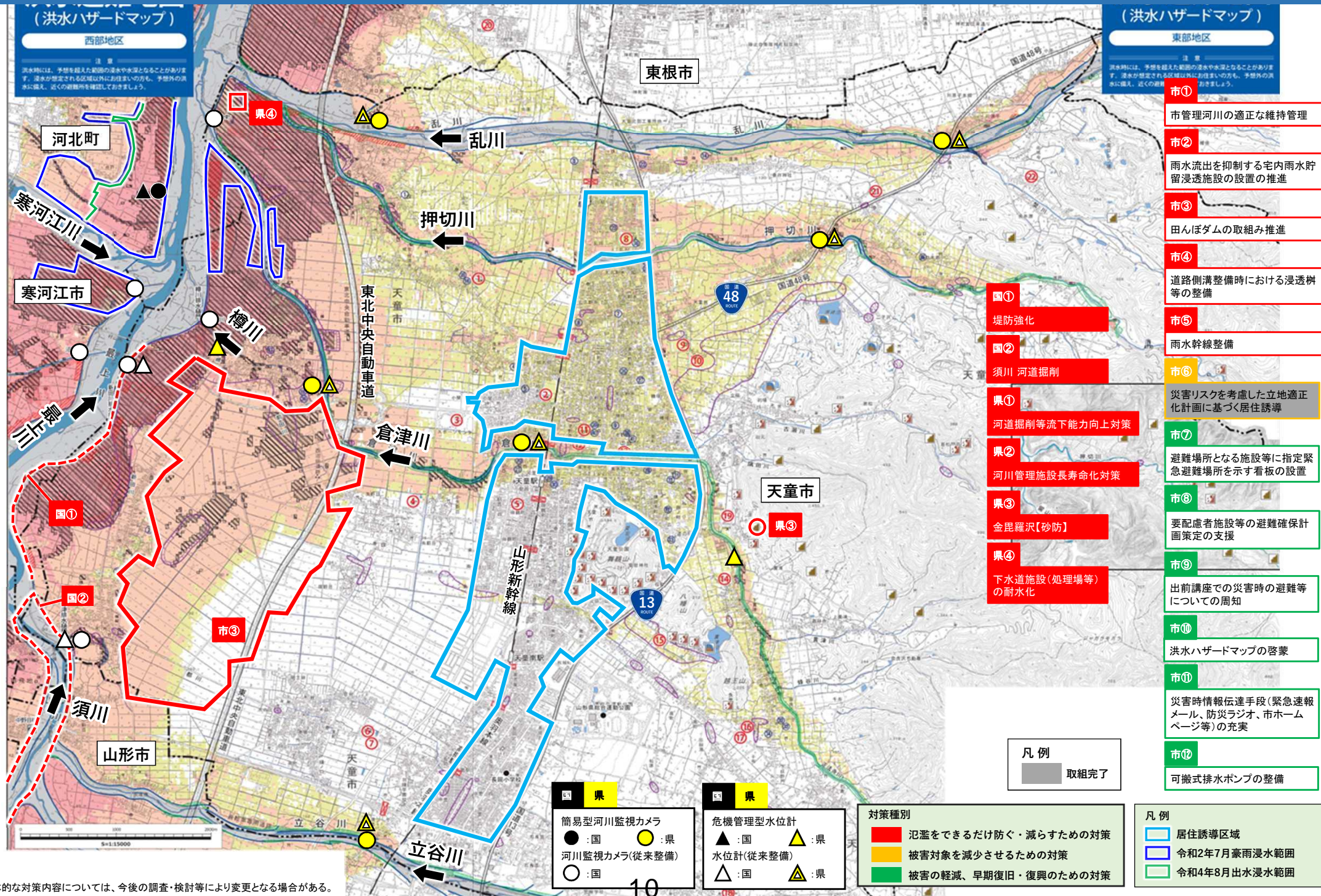


- 国① 河道掘削
- 国② 堤防整備
- 国③ 堤防強化
- 国④ 堤防強化
- 国⑤ 堤防強化
- 国⑥ 堤防強化
- 県① 河道掘削等流下能力向上対策
- 県② 河川管理施設長寿命化対策
- 県③ 出来ヶ沢【砂防】
- 県④ 天王沢【砂防】
- 県⑤ 長井地区治山事業

| 土砂災害凡例 | 洪水災害凡例 |
|-------------------------|---------------|
| 土石流 特別警戒区域 | 浸水深：1~4.5m未満 |
| 土石流 警戒区域 | 浸水深：0.5m~3m未満 |
| 急傾斜 特別警戒区域 | 浸水深：3m~5m未満 |
| 急傾斜 警戒区域 | 浸水深：5m~10m未満 |
| 地すべり 警戒区域 | 防災訓練・アンダーパス |
| 指定避難所・指定緊急避難場所 福祉避難所 凡例 | |
| ①~⑫ 指定避難所 | |
| ⑬~⑱ 指定緊急避難場所 | |
| ⑲ 福祉避難所 | |

※詳細情報は、本頁7~9頁の「指定避難所・指定緊急避難場所・福祉避難所」一覧をご参照下さい。

流域治水取組状況マップ【天童市】



(洪水ハザードマップ)
西部地区

注意
洪水時には、予想を超える範囲の浸水や水深となる場合があります。浸水が想定される区域以外にお住まいの方も、予想外の洪水に備え、近隣の避難所を確認しておきましょう。

(洪水ハザードマップ)
東部地区

注意
洪水時には、予想を超える範囲の浸水や水深となる場合があります。浸水が想定される区域以外にお住まいの方も、予想外の洪水に備え、近隣の避難所を確認しておきましょう。

- 市① 市管理河川の適正な維持管理
- 市② 雨水流出を抑制する宅内雨水貯留浸透施設の設置の推進
- 市③ 田んぼダムの取組み推進
- 市④ 道路側溝整備時における浸透樹等の整備
- 市⑤ 雨水幹線整備
- 市⑥ 災害リスクを考慮した立地適正化計画に基づく居住誘導
- 市⑦ 避難場所となる施設等に指定緊急避難場所を示す看板の設置
- 市⑧ 要配慮者施設等の避難確保計画策定の支援
- 市⑨ 出前講座での災害時の避難等についての周知
- 市⑩ 洪水ハザードマップの啓蒙
- 市⑪ 災害時情報伝達手段(緊急速報メール、防災ラジオ、市ホームページ等)の充実
- 市⑫ 可搬式排水ポンプの整備

- 国① 堤防強化
- 国② 須川 河道掘削
- 県① 河道掘削等流下能力向上対策
- 県② 河川管理施設長寿命化対策
- 県③ 金毘羅沢【砂防】
- 県④ 下水道施設(処理場等)の耐水化

凡例

| | | | |
|---|---|---------------|-----------|
| 国 | 県 | 簡易型河川監視カメラ | 危機管理型水位計 |
| ● | ● | 河川監視カメラ(従来整備) | 水位計(従来整備) |
| ○ | ○ | | |
| ▲ | ▲ | | |
| △ | △ | | |

対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例

- 居住誘導区域
- 令和2年7月豪雨浸水範囲
- 令和4年8月出水浸水範囲

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【東根市】

対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例

- 令和2年7月豪雨浸水範囲

国 県

簡易型河川監視カメラ

- : 国
- : 県

河川監視カメラ(従来整備)

- : 国

国 県

危機管理型水位計

- ▲ : 国
- ▲ : 県

水位計(従来整備)

- △ : 国
- △ : 県

我が家の避難ルート

- 避難所までの経路は、あらかじめ確認し避難して決めたとき、危険な箇所がないが、事前に確認しておきましょう。
- 避難経路に車や自転車が通れない箇所はあらかじめ確認しておきましょう。
- 避難経路に車や自転車が通れない箇所はあらかじめ確認しておきましょう。
- 避難経路に車や自転車が通れない箇所はあらかじめ確認しておきましょう。
- 避難経路に車や自転車が通れない箇所はあらかじめ確認しておきましょう。
- 避難経路に車や自転車が通れない箇所はあらかじめ確認しておきましょう。

そのとき、あなたの避難先はどこですか？

凡例

指定避難所

- 指定避難所
- 浸水エリア内
- 洪水浸水時専用避難施設

福祉施設

- 老人ホーム
- 幼稚園・保育園

避難時注意箇所

- 地下道

家屋倒壊等氾濫想定区域

- 洪水氾濫
- 河岸侵食

想定される浸水深

- 0.0m - 0.5m
- 0.5m - 3.0m
- 3.0m - 5.0m
- 5.0m - 10.0m

土砂災害警戒区域

- 危害の恐れのある土地の区域
- 著しい危害の恐れのある土地の区域
- 土石流が発生する危険性のある沢や川

国① 河道掘削

国② 堤防強化

国③ 堤防強化

国④ 河道掘削

県① 河道掘削等流下能力向上対策

県② 河川管理施設長寿命化対策

県③ 荷口川 堤防整備

県④ 小見川 堤防整備等

県⑤ 白水川 堤防整備等

市① 雨水幹線整備

市② 内水を考慮したハザードマップの作成

市③ マイ・タイムライン作成支援(ワークショップ)

市④ 危機管理型水位計の活用による「地区ごとの避難体制」の構築

市⑤ 本川の背水影響が及ぶ区間に設置した危機管理型水位計と連動した地区ごとの「避難計画」の策定

市⑥ 複合的なハザードマップの作成

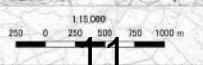
市⑦ 支川や内水も考慮した「タイムライン」の整備・改良

市⑧ 浸水想定区域における「町内会版タイムライン」の策定・普及、訓練の実施

市⑨ 浸水想定区域外に新たな避難所および水防備蓄倉庫の整備



この地図に関するお問い合わせは
東根市役所総務部庶務課 まで
電話 0237-42-1111



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【尾花沢市】

詳細図 No.3

国 県

簡易型河川監視カメラ
 ● : 国 ● : 県
 河川監視カメラ(従来整備)
 ○ : 国

国 県

危機管理型水位計
 ▲ : 国 ▲ : 県
 水位計(従来整備)
 △ : 国 △ : 県

舟形町

国①
 最上川 河道掘削

県①
 河道掘削等流下能力向上対策

舟形町

尾花沢市

大石田町

| 土砂災害凡例 | 洪水災害凡例 |
|-----------------------|------------------|
| 土石流 特別警戒区域 | 浸水深：～0.5m未満 |
| 土石流 警戒区域 | 浸水深：0.5m～3.0m未満 |
| 急傾斜 特別警戒区域 | 浸水深：3.0m～5.0m未満 |
| 急傾斜 警戒区域 | 浸水深：5.0m～10.0m未満 |
| 地すべり 警戒区域 | |
| 災害注意エリア | |
| がけ地区 | |
| 指定避難所・一時避難場所・福祉避難所 凡例 | |
| 指定避難所 | |
| 一時避難場所 | |
| 福祉避難所 | |

市②
 集落ごとに防災出前講座を開催し、災害時における自主防災組織の機能強化を図る

市③
 避難行動要支援者の個別計画を策定し、災害時の高齢者・障がい者等の逃げ遅れを防ぐ

市④
 避難所における防災資機材、非常食などの備蓄品の充実を図り、安全な避難所づくり・環境づくりを進める

大石田町

| 対策種別 | 内容 |
|------|---------------------|
| 赤 | 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 |
| 黄 | 被害対象を減少させるための対策 |
| 緑 | 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 |

凡例

令和2年7月豪雨浸水範囲

凡例

取組完了

市⑤
 災害対応図上訓練を実施し、市・関係機関等の連携による総合的な防災体制の強化を図る

市⑥
 自主防災組織代表者宅や災害危険区域エリア内の世帯へ防災行政無線戸別受信機を貸与し、情報伝達の強化を図る

市⑦
 市公式LINE等のSNSを積極的に活用し、情報発信の強化を図る

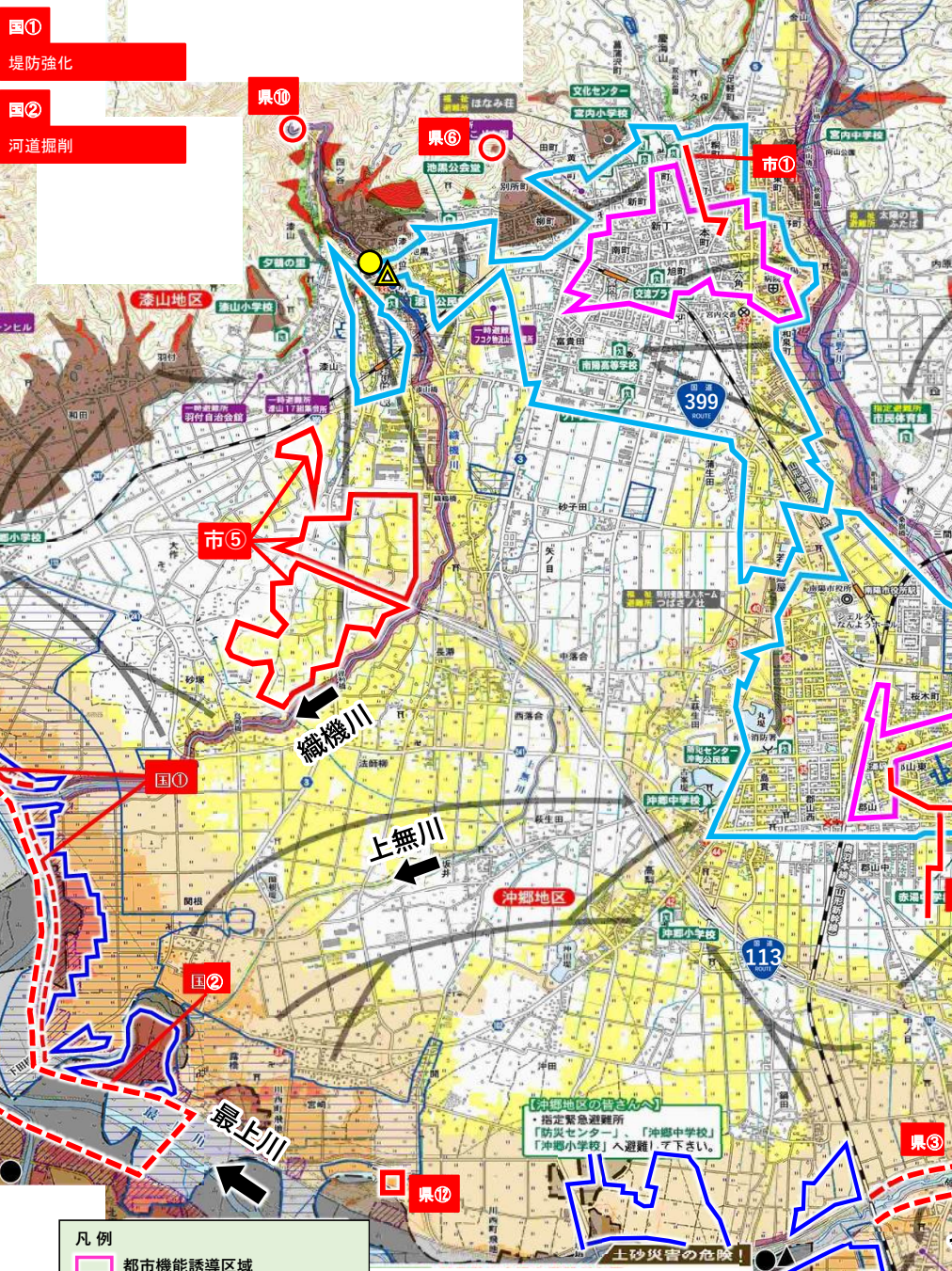
市⑧
 自主防災組織向上支援事業により、自主防災組織における防災資機材の購入や防災訓練等の実施を支援し、自主防災組織の強化を図る

| 土砂災害凡例 | 洪水災害凡例 |
|-----------------------|------------------|
| 土石流 特別警戒区域 | 浸水深：～0.5m未満 |
| 土石流 警戒区域 | 浸水深：0.5m～3.0m未満 |
| 急傾斜 特別警戒区域 | 浸水深：3.0m～5.0m未満 |
| 急傾斜 警戒区域 | 浸水深：5.0m～10.0m未満 |
| 地すべり 警戒区域 | |
| 災害注意エリア | |
| がけ地区 | |
| 指定避難所・一時避難場所・福祉避難所 凡例 | |
| 指定避難所 | |
| 一時避難場所 | |
| 福祉避難所 | |

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【南陽市】

- 県① 河道掘削等流下能力向上対策
- 県② 河川管理施設長寿命化対策
- 県③ 吉野川河道掘削等
- 県④ 屋代川河道掘削等
- 県⑤ 大沢【砂防】
- 県⑥ 別所谷【砂防】
- 県⑦ 下荻下沢【砂防】
- 県⑧ 川樋沢3【砂防】
- 県⑨ 川樋沢4【砂防】
- 県⑩ 織機川【砂防】
- 県⑪ 赤山【地すべり】
- 県⑫ 下水道施設(処理場等)の耐水化
- 国① 堤防強化
- 国② 河道掘削



- 市① 内水氾濫のための準用河川等の整備
- 市② 雨水幹線の整備
- 市③ 下水道施設の耐水化の検討
- 市④ 農地用地等の保全のための湛水防除事業
- 市⑤ 田んぼダムの取組み
- 市⑥ 災害リスクを考慮した立地適正化計画に基づく居住誘導
- 市⑦ 秋葉山 マイ・タイムラインの普及啓発及び検証
- 市⑧ 防災ラジオの普及
- 市⑨ 内水氾濫・浸水常襲地域の減災対策の検討
- 市⑩ 災害時要配慮者利用施設の避難確保計画策定の推進
- 市⑪ 避難行動要支援者に係る個別計画作成の検討
- 市⑫ 災害情報ツールの多重化
- 市⑬ 緊急輸送路の強靱化
- 市⑭ 広域避難の検討
- 市⑮ まるごと・まちごとハザードマップの作成検討
- 市⑯ 市民参加型の避難訓練の実施
- 市⑰ 地域防災リーダーの育成
- 市⑱ 自主防災組織の育成と連携強化
- 市⑲ 水防訓練の実施、水防工法、水防技術の伝承
- 市⑳ 水防資機材の備蓄、点検、補充等の随時実施
- 市㉑ 【最上川・織機川・吉野川】 防災教育の継続的な実施

国 県

簡易型河川監視カメラ
 ● : 国 ● : 県
 河川監視カメラ(従来整備)
 ○ : 国

国 県

危機管理型水位計
 ▲ : 国 ▲ : 県
 水位計(従来整備)
 △ : 国 △ : 県

対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例

- 都市機能誘導区域
- 居住誘導区域
- 令和元年10月台風19号浸水範囲

凡例

取組完了

【赤湯地区の皆さんへ】

・最寄りの指定緊急避難所へ避難してください。
 なお、赤湯地区全体に浸水想定区域がおよぶことから避難する際は、道路の冠水状況等に注意し、早めに避難をしてください。なお、避難所が浸水想定区域にある場合は、避難所の浸水深を確認し状況に応じて直避難(2階以上)を行ってください。

【沖郷地区の皆さんへ】

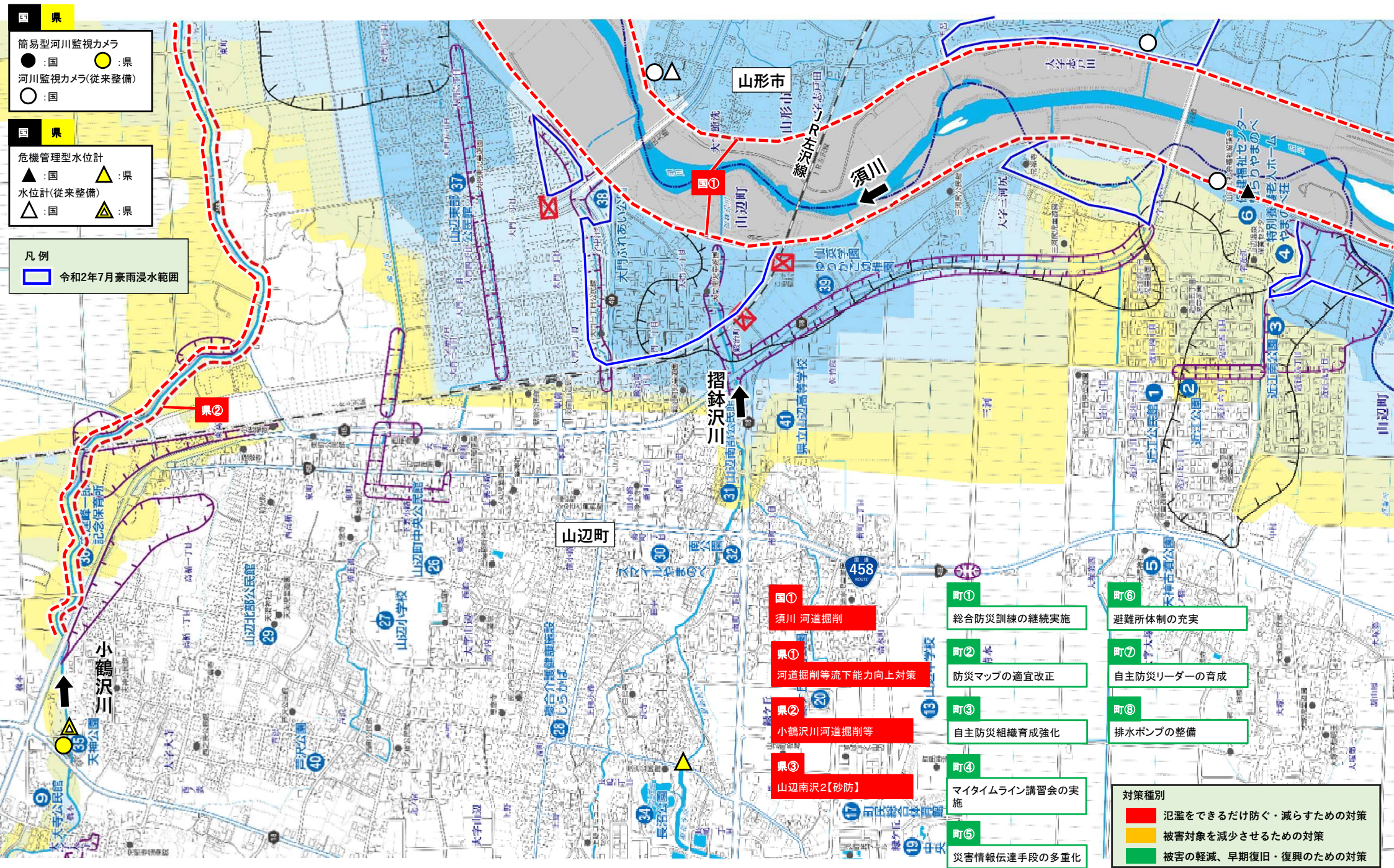
指定緊急避難所「防災センター」、「沖郷中学校」、「沖郷小学校」へ避難して下さい。

【過去の災害範囲と地図凡例】

- 避難経路
- 半地下道(アガバ)冠水回避
- ※洪水避難の際には決して通らないようにしましょう。
- 市町村界
- 水位観測所
- 地図上で左図のように青線に囲まれた区域は、平成25年7月、平成26年7月豪雨災害において浸水した箇所、赤線に囲まれた区域は土砂災害が発生した箇所となります。過去の経験をふまえて、区域内の住民の方は速やかな避難を心がけましょう。

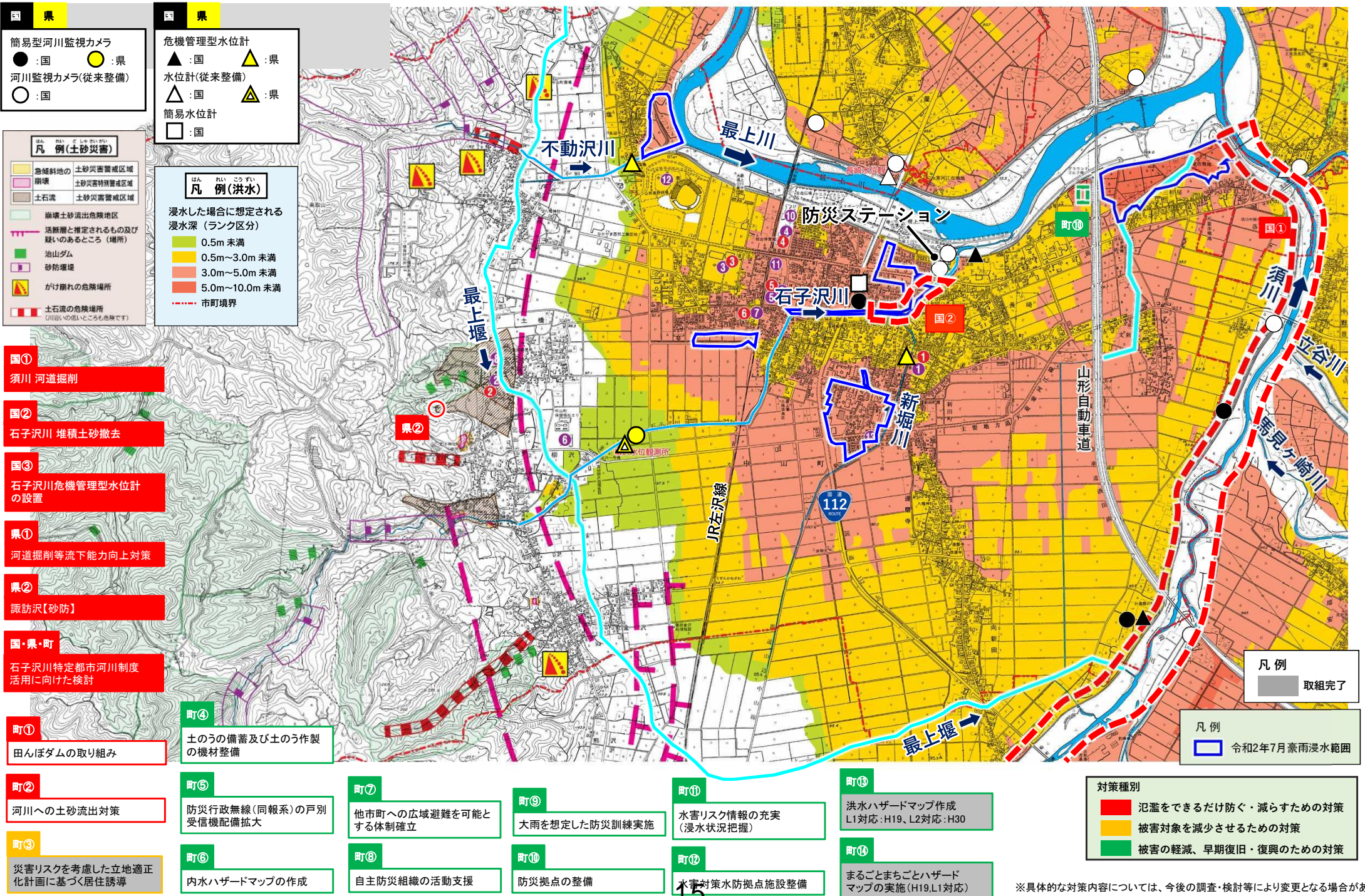
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【山辺町】



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【中山町】



- 国 県**
- : 国
 - : 県
 - : 国
- 河川監視カメラ(従来整備)

- 国 県**
- ▲ : 国
 - ▲ : 県
 - △ : 国
 - △ : 県
 - : 国
- 危機管理型水位計
水位計(従来整備)
簡易水位計

- 凡 例(土砂災害)**
- 急傾斜地の崩壊
 - 土石流
 - 崩壊土砂流出危険地区
 - 活断層と推定されるもの及び疑いのあるところ(場所)
 - 治山ダム
 - 砂防堰堤
 - がけ崩れの危険場所
 - 土石流の危険場所

- 凡 例(洪水)**
- 浸水した場合に想定される浸水深(ランク区分)
- 0.5m未滿
 - 0.5m~3.0m未滿
 - 3.0m~5.0m未滿
 - 5.0m~10.0m未滿
- 市町境界

国①
須川 河道掘削

国②
石子沢川 堆積土砂撤去

国③
石子沢川危機管理型水位計の設置

県①
河道掘削等流下能力向上対策

県②
諏訪沢【砂防】

国・県・町
石子沢川特定都市河川制度活用に向けた検討

町①
田んぼダムの取り組み

町④
土のうの備蓄及び土のう作製の機材整備

町②
河川への土砂流出対策

町⑤
防災行政無線(同報系)の戸別受信機配備拡大

町③
災害リスクを考慮した立地適正化計画に基づく居住誘導

町⑦
他市町への広域避難を可能とする体制確立

町⑧
自主防災組織の活動支援

町⑨
大雨を想定した防災訓練実施

町⑩
防災拠点の整備

町⑪
水害リスク情報の充実(浸水状況把握)

町⑫
水害対策水防拠点施設整備

町⑬
洪水ハザードマップ作成 L1対応:H19、L2対応:H30

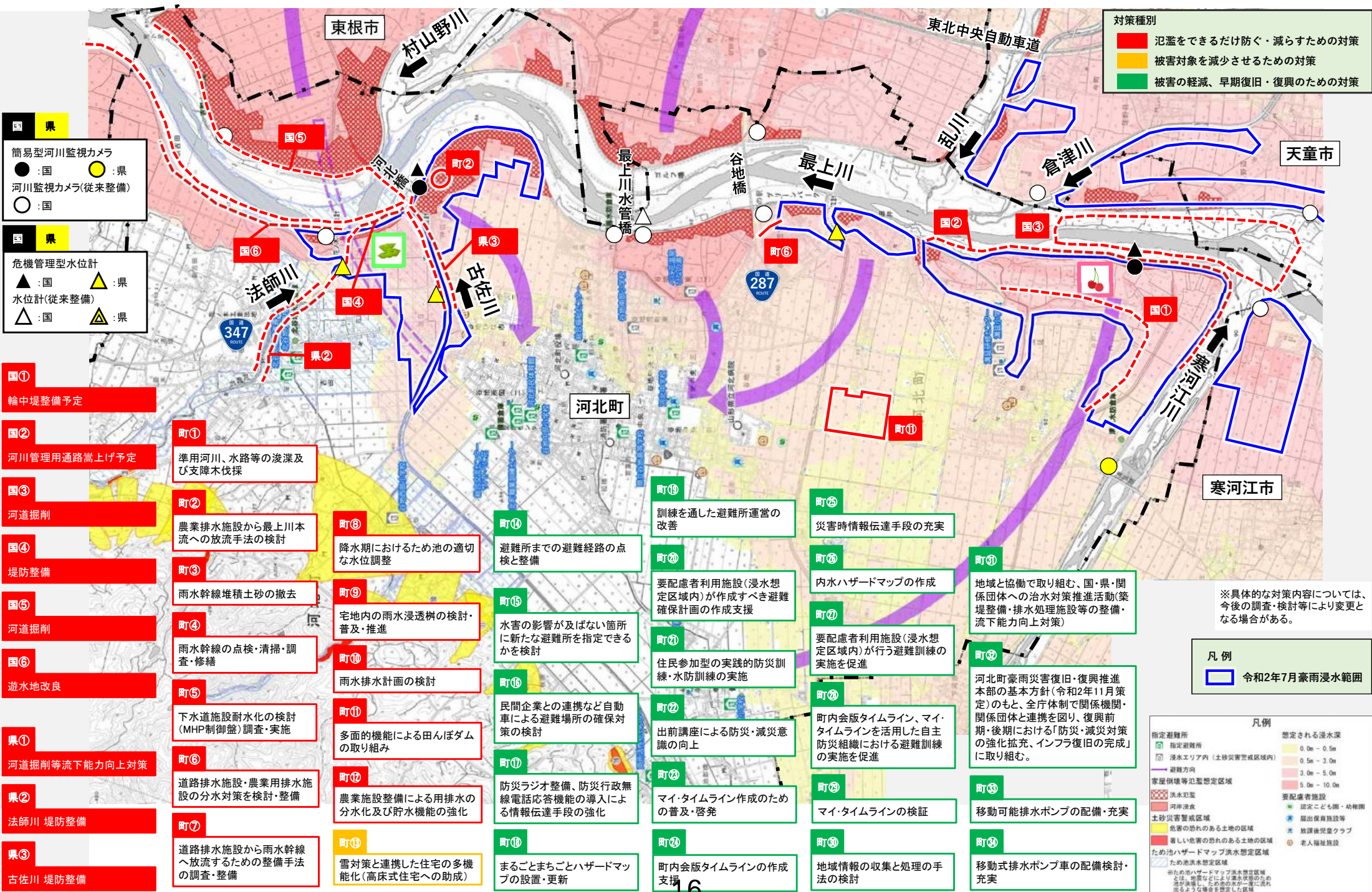
町⑭
まるごとまちごとハザードマップの実施(H19,L1対応)

- 凡 例**
- 取組完了
 - 令和2年7月豪雨浸水範囲

- 対策種別**
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - 被害対象を減少させるための対策
 - 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【河北町】



対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

国 県

簡易型河川監視カメラ
 ● : 国 ● : 県
 ○ : 国

河川監視カメラ(従来整備)

国 県

危機管理型水位計
 ▲ : 国 ▲ : 県
 △ : 国 △ : 県

水位計(従来整備)

- 国① 輪中堤整備予定
- 国② 河川管理用通路嵩上げ予定
- 国③ 河道掘削
- 国④ 堤防整備
- 国⑤ 河道掘削
- 国⑥ 遊水地改良
- 県① 河道掘削等流下能力向上対策
- 県② 法師川 堤防整備
- 県③ 古佐川 堤防整備

- 町① 準用河川、水路等の浚渫及び支障木伐採
- 町② 農業排水施設から最上川本流への放流手法の検討
- 町③ 雨水幹線堆積土砂の撤去
- 町④ 雨水幹線の点検・清掃・調査・修繕
- 町⑤ 下水道施設耐水化の検討(MHP制御盤)調査・実施
- 町⑥ 道路排水施設・農業用排水施設の分水対策を検討・整備
- 町⑦ 道路排水施設から雨水幹線へ放流するための整備手法の調査・整備

- 町⑧ 降水期におけるため池の適切な水位調整
- 町⑨ 宅地内の雨水浸透樹の検討・普及・推進
- 町⑩ 雨水排水計画の検討
- 町⑪ 多面的機能による田んぼガムの取り組み
- 町⑫ 農業施設整備による用排水の分水化及び貯水機能の強化
- 町⑬ 雪対策と連携した住宅の多機能化(高床式住宅への助成)

- 町⑭ 避難所までの避難経路の点検と整備
- 町⑮ 水害の影響が及ばない箇所に新たな避難所を指定できるかを検討
- 町⑯ 民間企業との連携など自動車による避難場所の確保対策の検討
- 町⑰ 防災ラジオ整備、防災行政無線電話応答機能の導入による情報伝達手段の強化
- 町⑱ まるごとまちごとハザードマップの設置・更新

- 町⑲ 訓練を通じた避難所運営の改善
- 町⑳ 要配慮者利用施設(浸水想定区域内)が作成すべき避難確保計画の作成支援
- 町㉑ 住民参加型の実践的防災訓練・水防訓練の実施
- 町㉒ 出前講座による防災・減災意識の向上
- 町㉓ マイ・タイムライン作成のための普及・啓発
- 町㉔ 町内会版タイムラインの作成支援

- 町㉕ 災害時情報伝達手段の充実
- 町㉖ 内水ハザードマップの作成
- 町㉗ 要配慮者利用施設(浸水想定区域内)が行う避難訓練の実施を促進
- 町㉘ 町内会版タイムライン、マイ・タイムラインを活用した自主防災組織における避難訓練の実施を促進
- 町㉙ マイ・タイムラインの検証
- 町㉚ 地域情報の収集と処理の手法の検討

- 町㉛ 地域と協働で取り組む、国・県・関係団体への治水対策推進活動(築堤整備・排水処理施設等の整備・流下能力向上対策)
- 町㉜ 河北町豪雨災害復旧・復興推進本部の基本方針(令和2年11月策定)のもと、全庁体制で関係機関・関係団体と連携を図り、復興前期・後期における「防災・減災対策の強化拡充、インフラ復旧の完成」に取り組む。
- 町㉝ 移動可能排水ポンプの配備・充実
- 町㉞ 移動式排水ポンプ車の配備検討・充実

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

凡例

■ 令和2年7月豪雨浸水範囲

指定避難所

- 指定避難所
- 浸水エリア内(土砂災害警戒区域内)
- 避難方向
- 家屋倒壊等氾濫想定区域
- 洪水氾濫
- 河川決壊
- 土砂災害警戒区域
- 危険の恐れのある土地の区域
- 著しい危険の恐れのある土地の区域
- ため池ハザードマップ洪水想定区域
- ため池洪水想定区域

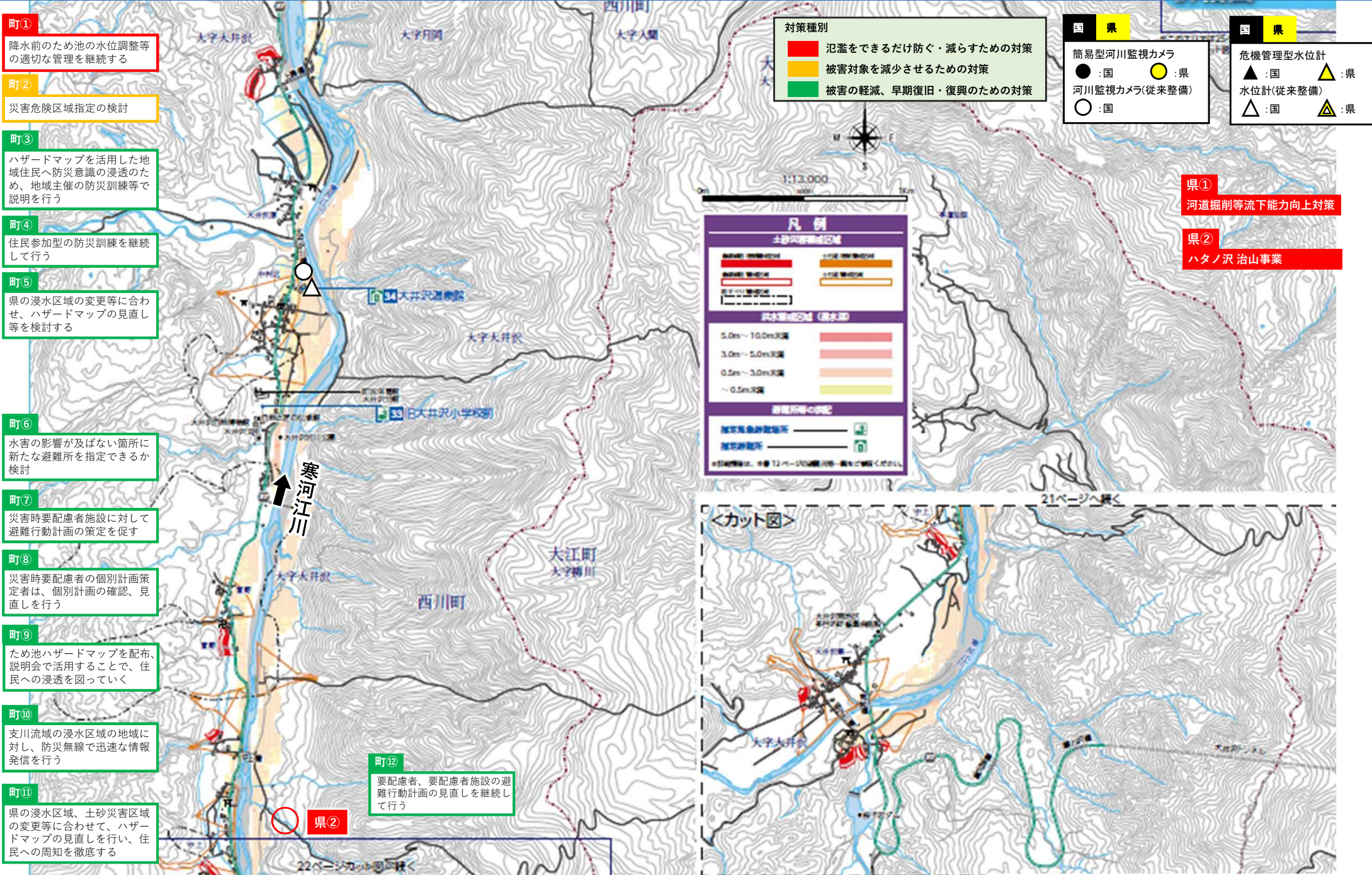
想定される浸水深

- 0.0m - 0.5m
- 0.5m - 3.0m
- 3.0m - 5.0m
- 5.0m - 10.0m

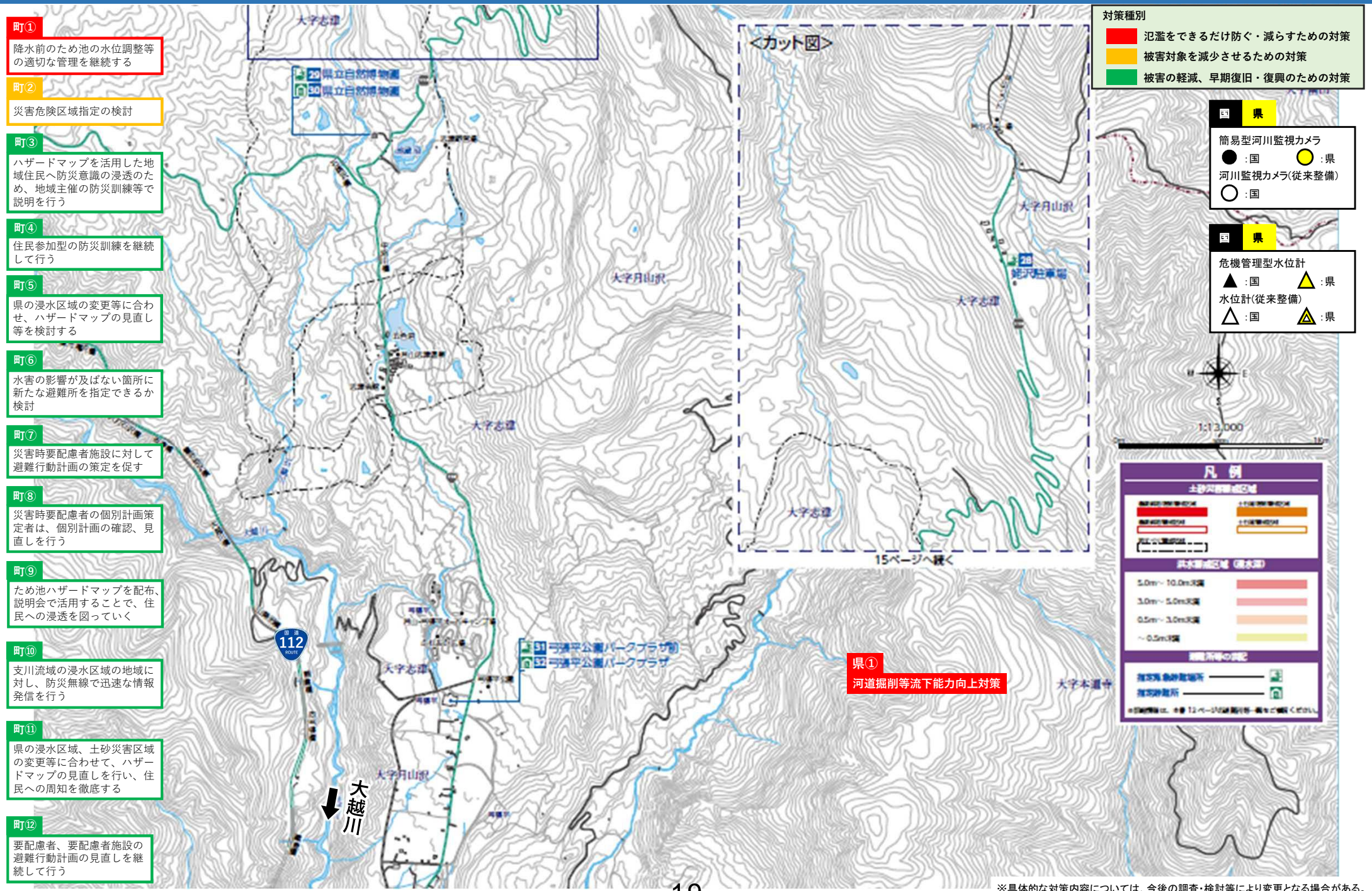
要配慮者施設

- 認定こども園・幼稚園
- 障がい者施設等
- 放課後児童クラブ
- 老人福祉施設

流域治水取組状況マップ【西川町（大井沢 2/2）】

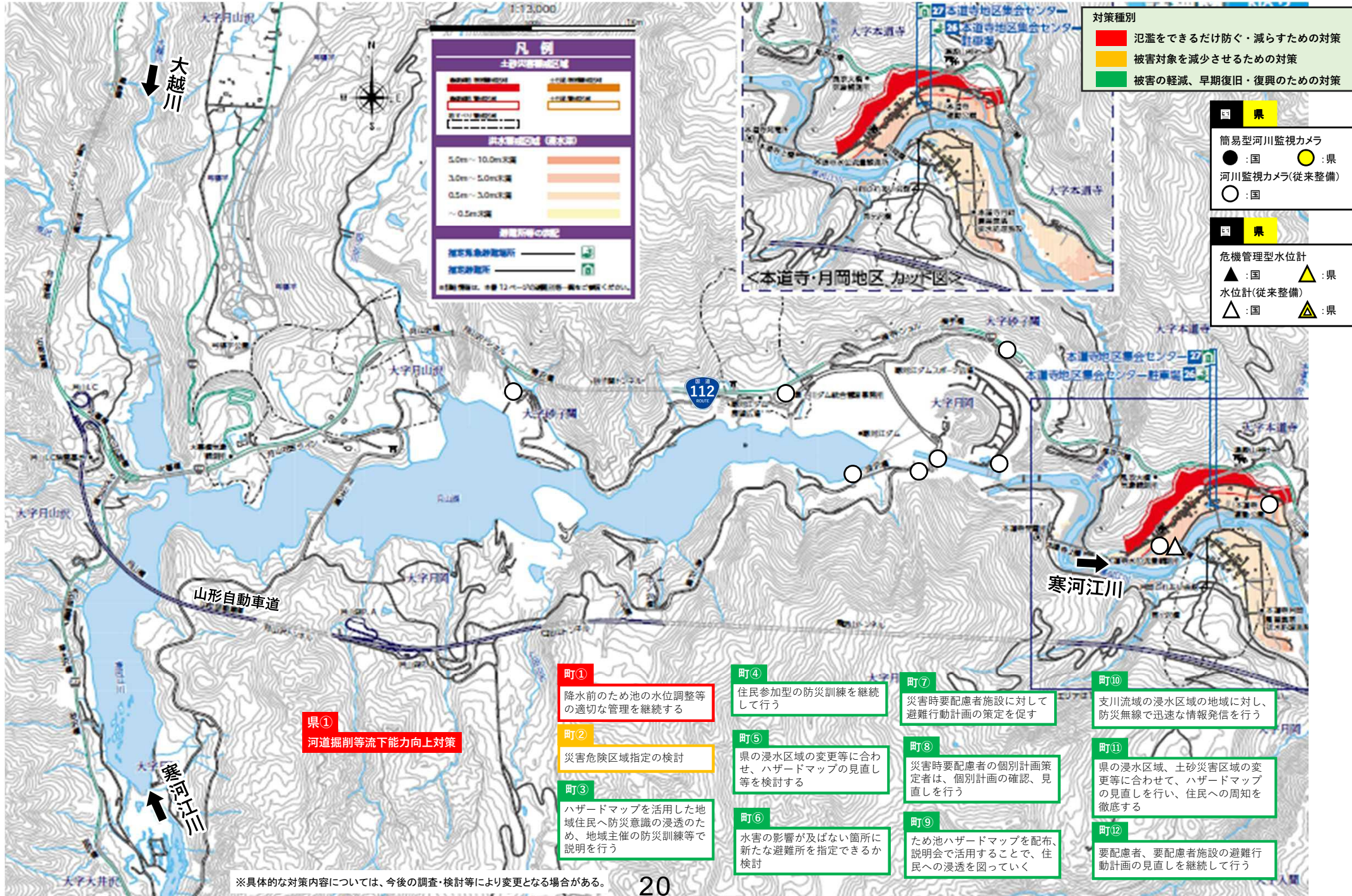


流域治水取組状況マップ【西川町（志津、弓張平、本道寺、月岡 1/2）】

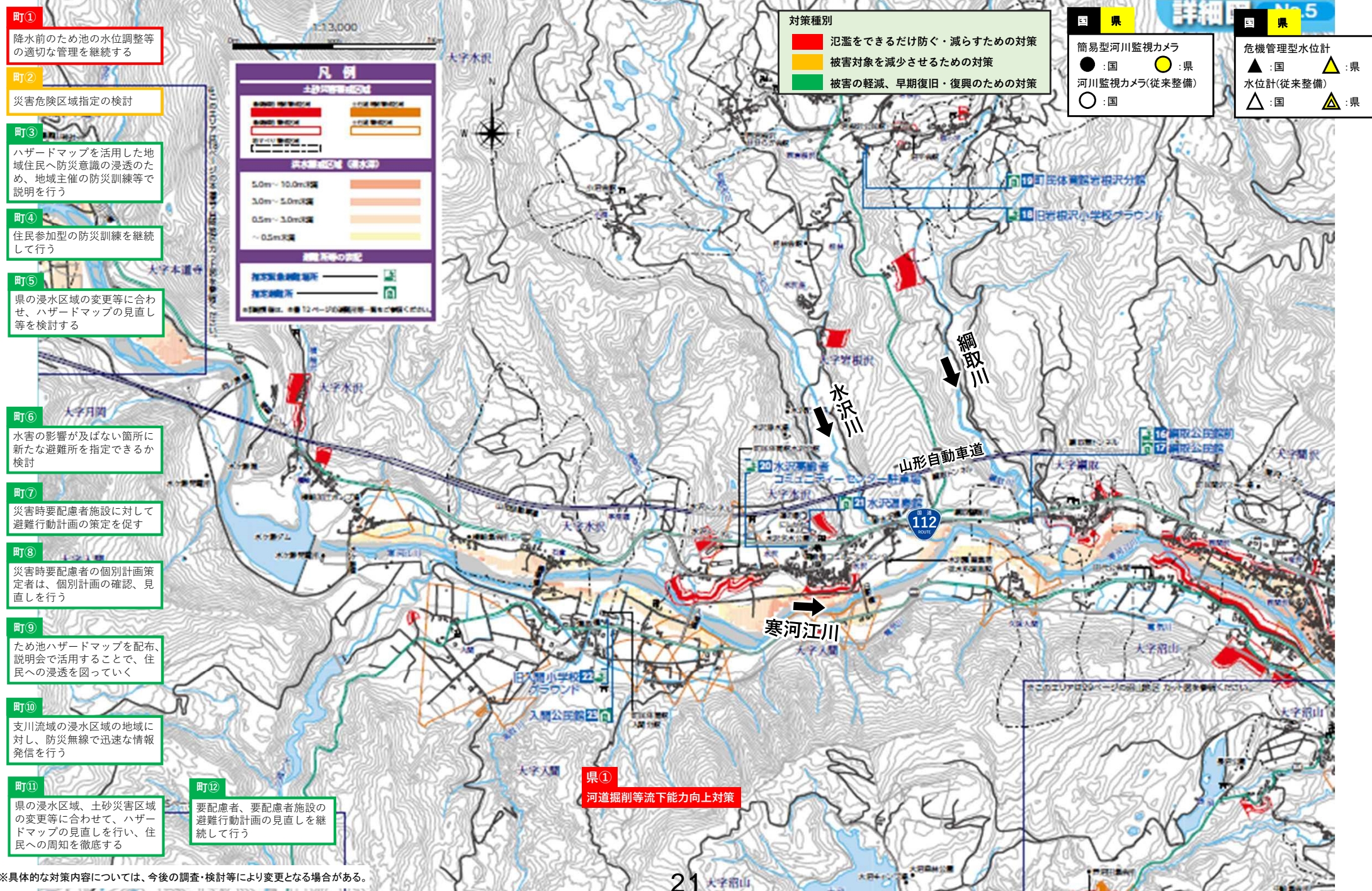


※具体的な対策内容については、今後の調査・検討により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【西川町（志津、弓張平、本道寺、月岡 2/2）】

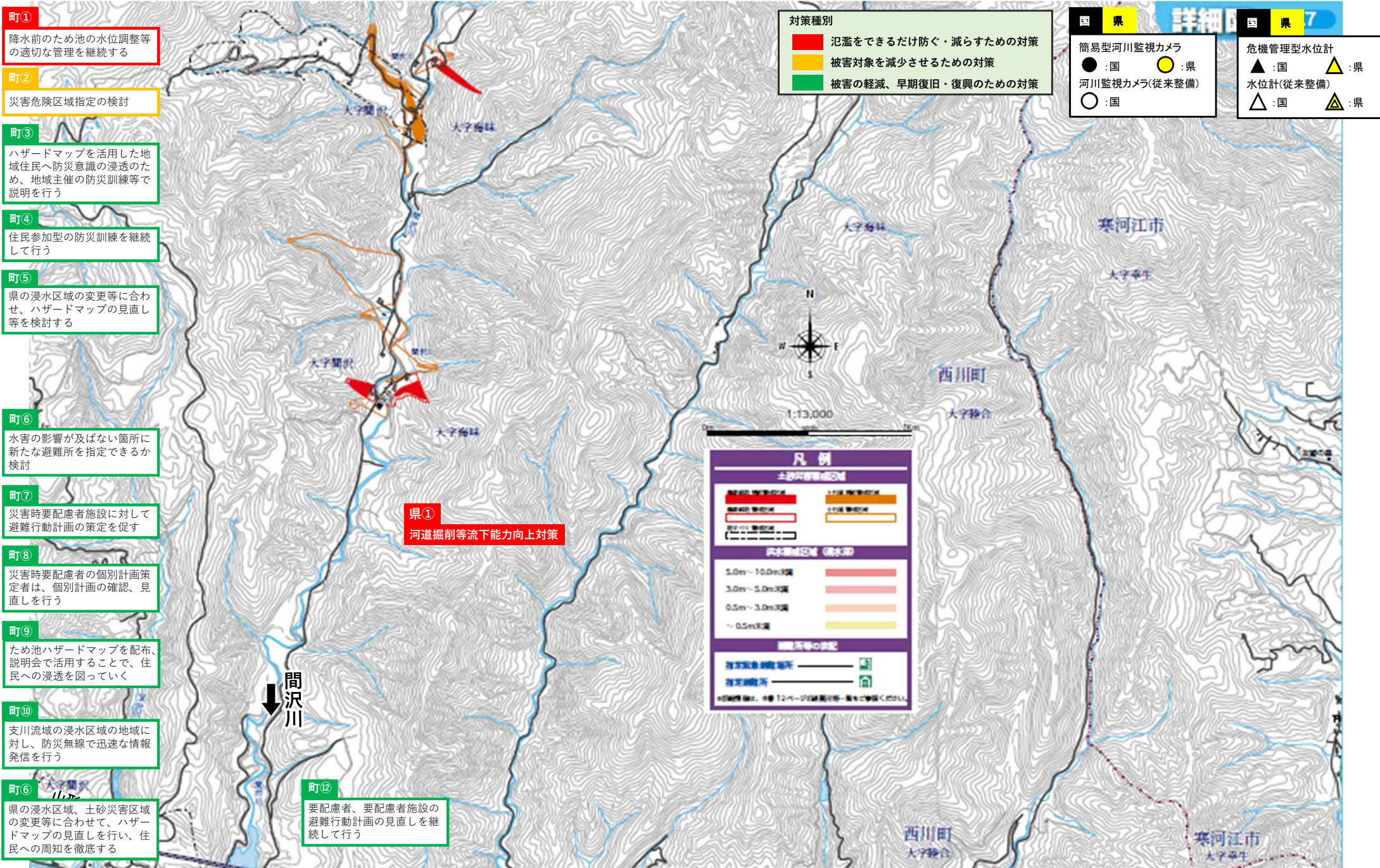


流域治水取組状況マップ【西川町（横岫、水沢、入間、綱取、沼の平、岩根沢）】

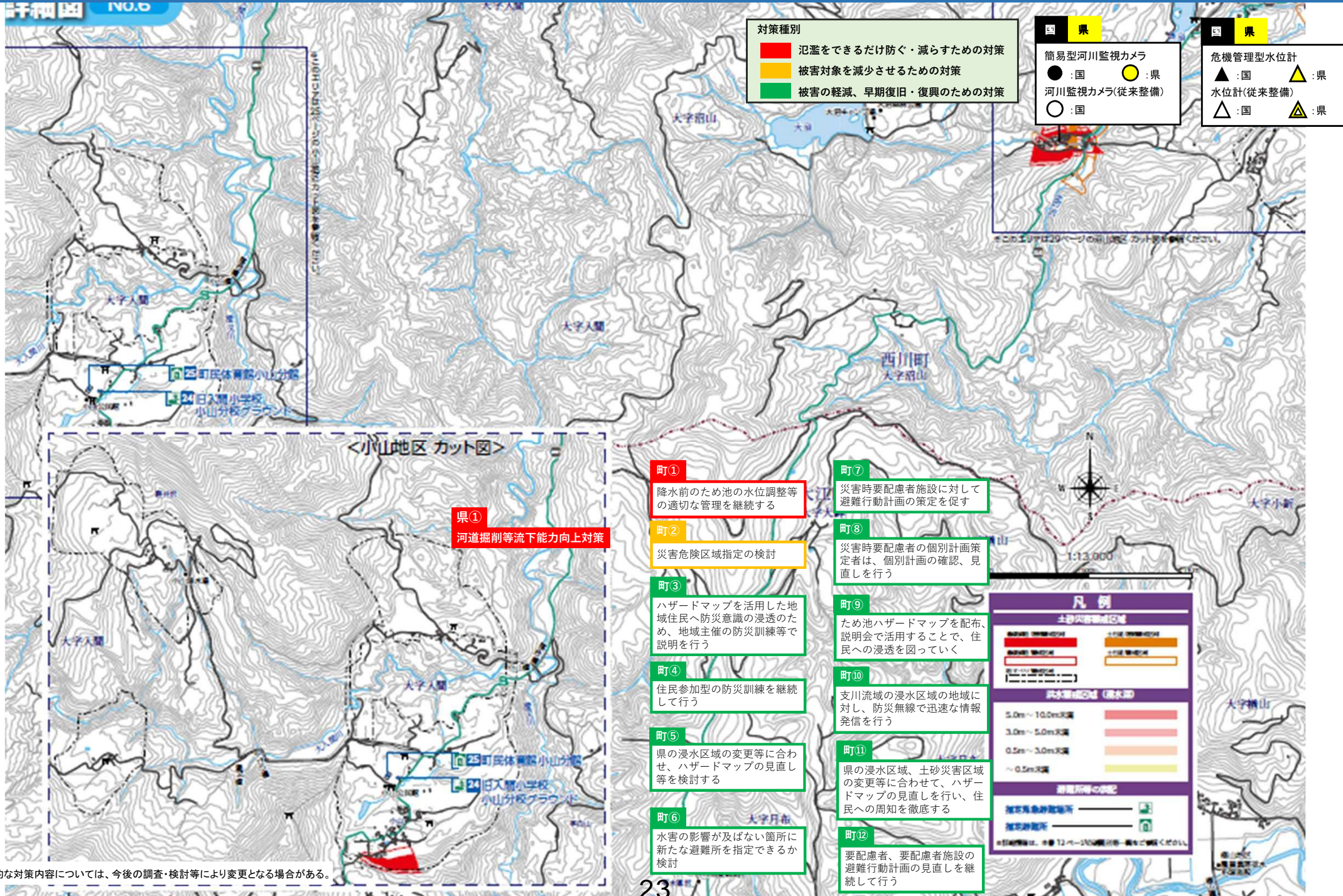


※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【西川町（間沢川）】



流域治水取組状況マップ【西川町（小山、入間、沼山）】



- 対策種別**
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - 被害対象を減少させるための対策
 - 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 国 県**
- : 国
 - : 国
 - : 県
 - : 県
- 河川監視カメラ(従来整備)

- 国 県**
- ▲ : 国
 - △ : 国
 - ▲ : 県
 - △ : 県
- 危機管理型水位計
水位計(従来整備)

県①
河道掘削等流下能力向上対策

- 町①** 降水前のため池の水位調整等の適切な管理を継続する
- 町②** 災害危険区域指定の検討
- 町③** ハザードマップを活用した地域住民へ防災意識の浸透のため、地域主催の防災訓練等で説明を行う
- 町④** 住民参加型の防災訓練を継続して行う
- 町⑤** 県の浸水区域の変更等に合わせ、ハザードマップの見直し等を検討する
- 町⑥** 水害の影響が及ばない箇所に新たな避難所を指定できるか検討
- 町⑦** 災害時要配慮者施設に対して避難行動計画の策定を促す
- 町⑧** 災害時要配慮者の個別計画策定者は、個別計画の確認、見直しを行う
- 町⑨** ため池ハザードマップを配布、説明会で活用することで、住民への浸透を図っていく
- 町⑩** 支流流域の浸水区域の地域に対し、防災無線で迅速な情報発信を行う
- 町⑪** 県の浸水区域、土砂災害区域の変更等に合わせて、ハザードマップの見直しを行い、住民への周知を徹底する
- 町⑫** 要配慮者、要配慮者施設の避難行動計画の見直しを継続して行う

凡例

土砂災害警戒区域

| | |
|--------|------|
| 特別警戒区域 | 警戒区域 |
| 特別警戒区域 | 警戒区域 |

洪水警戒区域(浸水高)

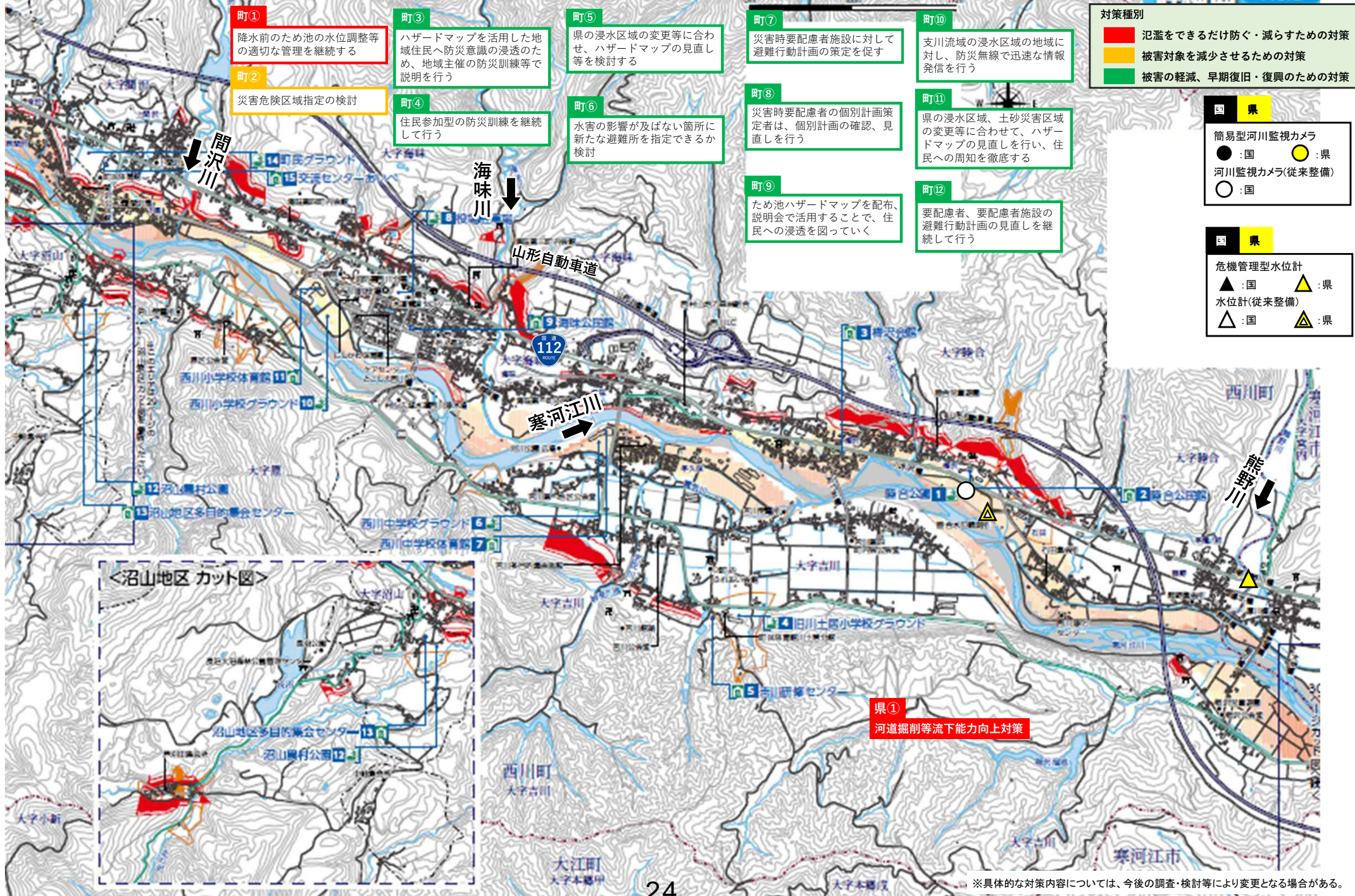
| | |
|--------------|---------|
| 5.0m~10.0m未満 | 10.0m以上 |
| 3.0m~5.0m未満 | 5.0m以上 |
| 0.5m~3.0m未満 | 3.0m以上 |
| <0.5m未満 | 0.5m以上 |

避難所等の記号

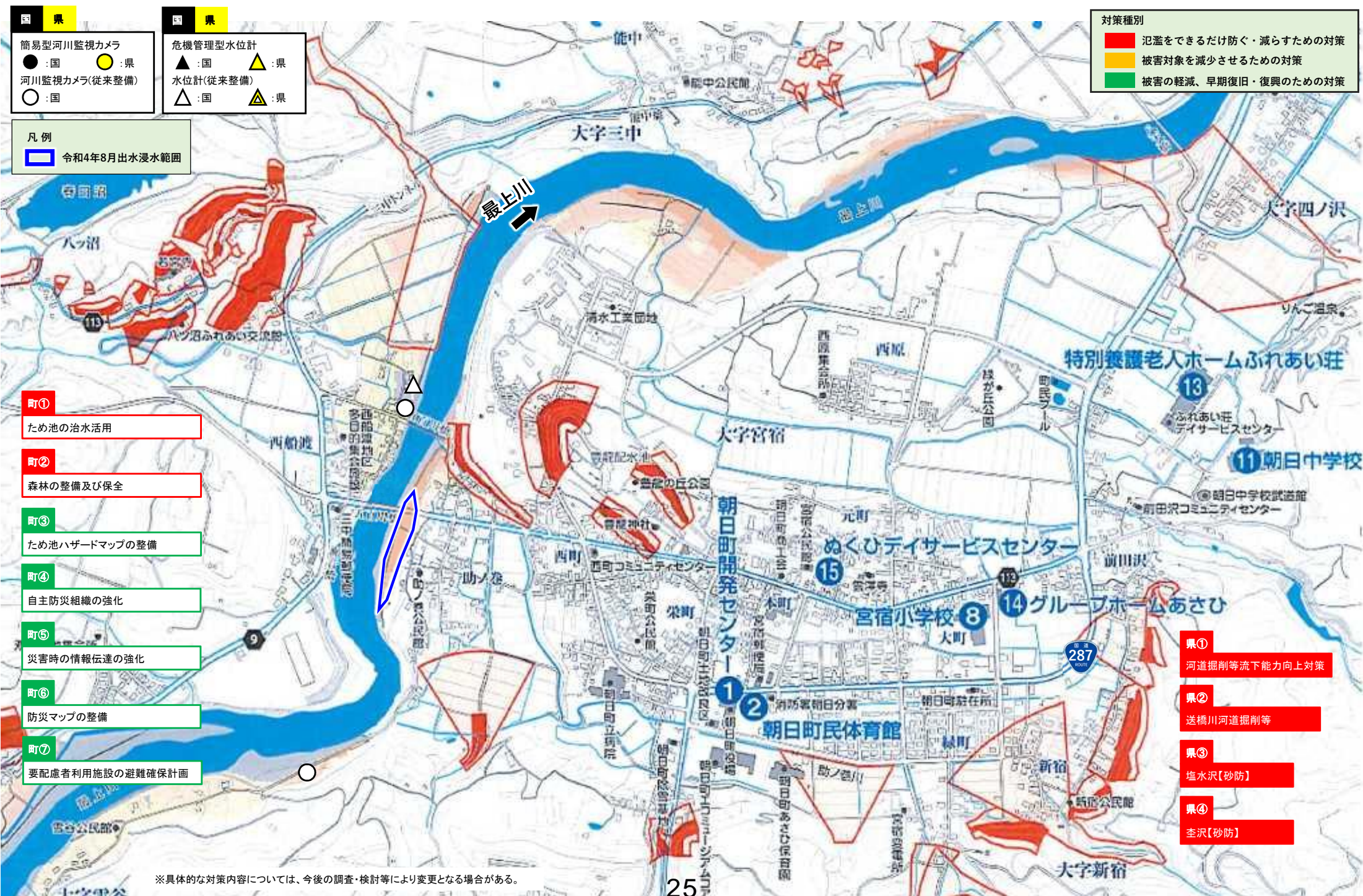
- 指定避難所
- 指定避難所

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【西川町（間沢、海味、睦合、沼山、吉川）】



流域治水取組状況マップ【朝日町】



流域治水取組状況マップ【大江町】

- 町①** 前田川（都市下水道）の整備・検討
- 町②** 下水道施設（処理場）の耐水化の検討
- 町③** 災害リスクを考慮した立地適正化計画の作成及び居住誘導
- 町④** 農業用基幹水路等への水位計設置

- 町⑤** 山村強靱化林道整備事業による避難通路整備検討
- 町⑥** 洪水ハザードマップの周知
- 町⑦** 防災重点ため池ハザードマップの作成、周知
- 町⑧** 災害時情報伝達手段の検討と充実

- 町⑨** 住民参加型による防災訓練等の実施
- 町⑩** 内水ハザードマップの作成、周知
- 町⑪** 複合的なハザードマップの作成、周知、見直し
- 町⑫** 防災減災事業によるため池耐震化工事（県営事業）

洪水浸水想定区域 浸水深の目安 凡例

- 10~20m 未満
- 5~10m 未満
- 3~5m 未満 (2階床上浸水)
- 0.5~3m 未満 (1階床上浸水)
- 0.5m 未満 (過去の浸水被害による最大浸水区域)

土砂災害特別警戒区域 土砂災害警戒区域 凡例

- がけ崩れ特別警戒区域
- がけ崩れ警戒区域
- 土石流特別警戒区域
- 土石流警戒区域
- 地すべり警戒区域

土砂災害の種類

- がけ崩れ**：斜面の地表面に近い部分が、雨水の浸透や地震等でゆるみ、突然崩れ落ちる現象です。
- 土石流**：山腹、谷底にある土砂が、大雨や集中豪雨等によって一気に下流へ押し流される現象です。
- 地すべり**：斜面の一部または全部が、地下の湧き出し等によりゆるくなり斜面下方に移動する現象です。

その他 凡例

- ：避難所
- ：雨量観測所
- ：水位観測所
- ：高速道路
- ：国道
- ：県道
- ：大江町役場
- ：消防署
- ：交番・駐在所
- ：医院

※このマークがある地域は、過去に大きな被害が出た地域です。地域別の拡大地図（裏面）で確認しましょう。

| 避難所一覧 | | 電話番号 | 所在地 |
|-------|--------------------------|---------|-----------------|
| 1 | 左沢小学校 | 62-3273 | 大江町大字左沢 816-2 |
| 2 | 町民ふれあい会館 | 62-3822 | 大江町大字左沢 306 |
| 3 | 体育センター | 62-3663 | 大江町大字本郷丁 373-1 |
| 4 | 中央公民館 | 62-3666 | 大江町大字本郷丁 373-1 |
| 5 | 大江中学校 | 62-4155 | 大江町大字本郷己 605 |
| 6 | 山形県立左沢高等学校 | 62-2169 | 大江町大字藤田山中 816-3 |
| 7 | 山形県立楯岡特別支援学校大江校 (旧三郷小学校) | 85-0723 | 大江町大字三郷丙 1403-1 |
| 8 | 本郷東小学校 | 62-2821 | 大江町大字本郷丙 275-2 |
| 9 | 日本郷西小学校 | — | 大江町大字十八才甲 117-1 |
| 10 | 旧七軒東小学校 | 83-6020 | 大江町大字貫見 693-2 |
| 11 | 西地区体育館 | 64-2946 | 大江町大字貫見 468-2 |
| 12 | 克雷管理センター | 64-2007 | 大江町大字沢口 23-1 |
| 13 | 山里交流館 (旧七軒西小学校) | 64-2507 | 大江町大字柳川 959-1 |
| 14 | 寒河江市立築橋小学校 | 86-2445 | 寒河江市大字築橋 1923 |

- 県①** 河道掘削等流下能力向上対策
- 県②** 河川管理施設長寿命化対策
- 県③** 月布川河道掘削等
- 県④** 橋山沢【砂防】
- 県⑤** 田ノ沢 治山事業
- 国①** 堤防整備
- 国②** 河道掘削

凡例
取組完了

国 県

- ：国 ●：県
- ：国 ○：県
- ▲：国 ▲：県
- △：国 △：県

簡易型河川監視カメラ

- ：国 ●：県
- ：国 ○：県

河川監視カメラ(従来整備)

- ：国 ○：県

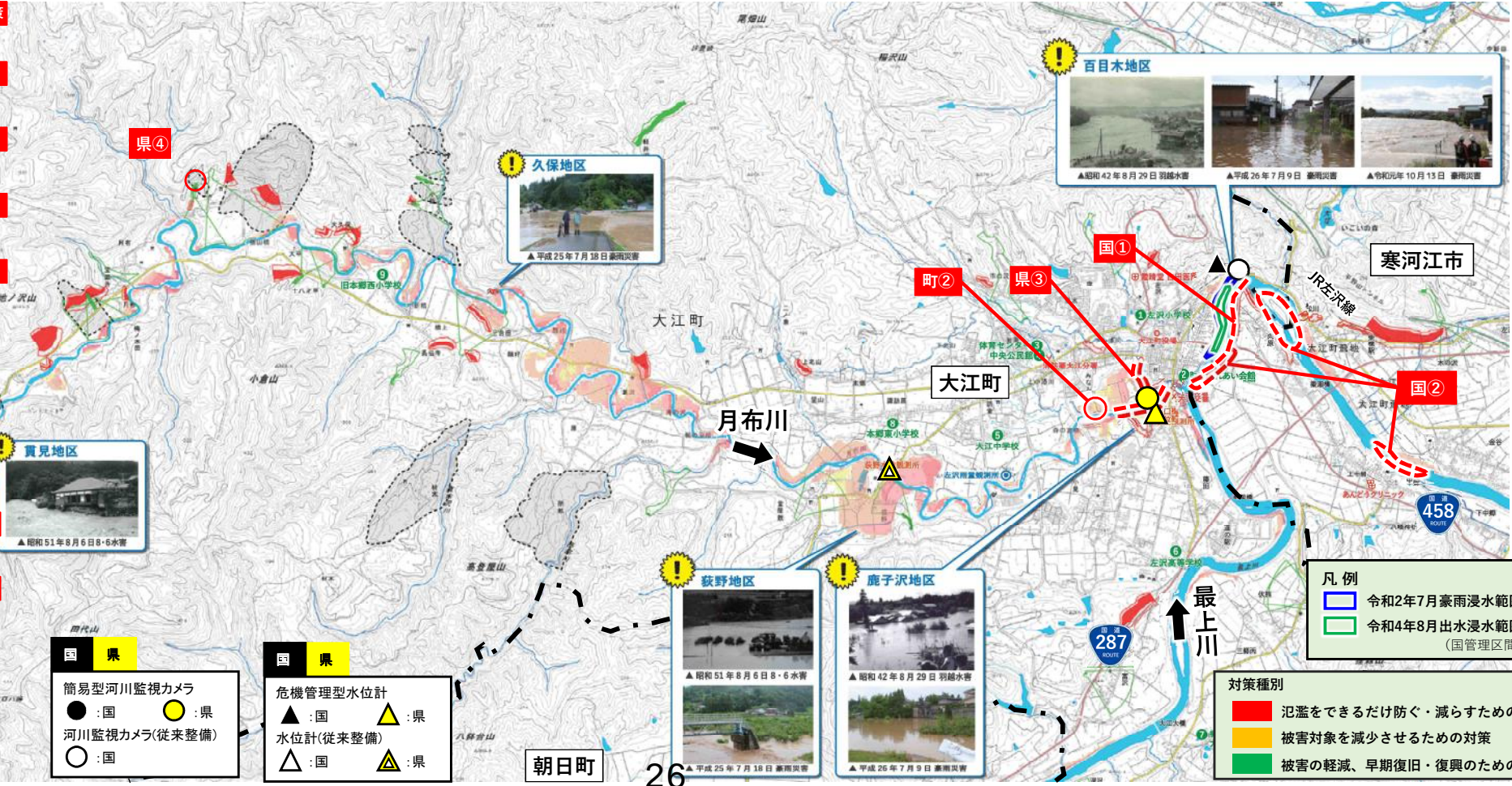
危機管理型水位計

- ▲：国 ▲：県
- △：国 △：県

水位計(従来整備)

- ：国 ○：県

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。



流域治水取組状況マップ【大石田町】

国 県

簡易型河川監視カメラ
 ● : 国 ● : 県
 ○ : 国

河川監視カメラ(従来整備)
 ○ : 国

国 県

危機管理型水位計
 ▲ : 国 ▲ : 県
 △ : 国 △ : 県

水位計(従来整備)
 △ : 国 △ : 県

対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

土砂災害
 土砂災害特別警戒区域
 土砂災害警戒区域
 土砂災害警戒区域

河川 浸水深
 浸水深: 1.0m未満
 浸水深: 1.0-2.0m未満
 浸水深: 2.0-3.0m未満
 浸水深: 3.0-5.0m未満
 浸水深: 5.0-10.0m未満
 浸水深: 10.0-20.0m未満
 浸水深: 20.0m以上

ため池 浸水深
 浸水深: 0.5-1.0m未満
 浸水深: 1.0-2.0m未満
 浸水深: 2.0-3.0m未満
 浸水深: 3.0m以上

パワファーン
 パワファーン設置区域

家庭倒壊等危険想定区域
 危険想定区域

アンダーパス
 アンダーパス

指定緊急避難場所・指定避難所
 指定緊急避難場所・指定避難所

国①
堤防整備事業

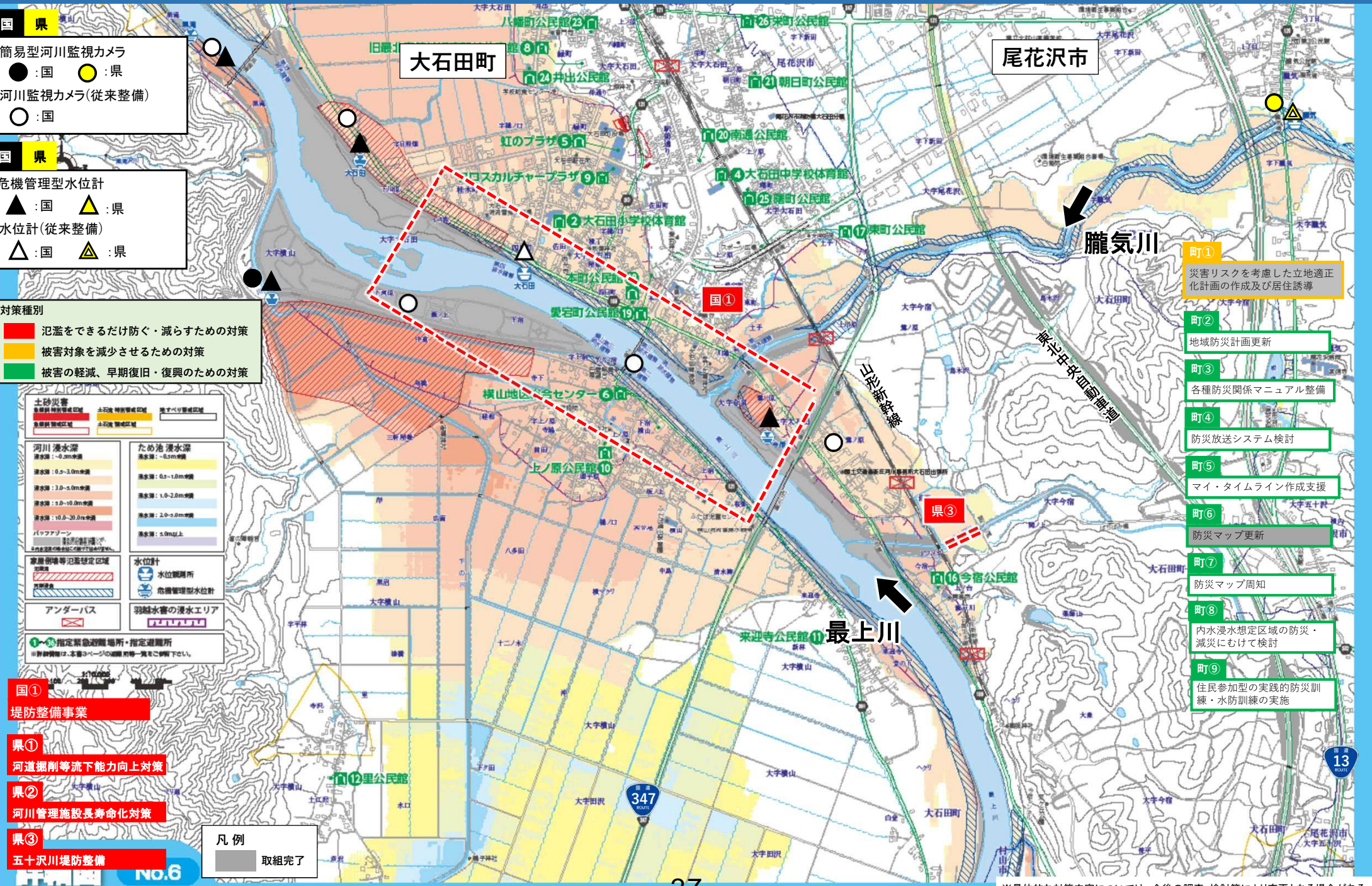
県①
河道掘削等流下能力向上対策

県②
河川管理施設長寿命化対策

県③
五十沢川堤防整備

凡例

取組完了



- 町① 災害リスクを考慮した立地適正化計画の作成及び居住誘導
- 町② 地域防災計画更新
- 町③ 各種防災関係マニュアル整備
- 町④ 防災放送システム検討
- 町⑤ マイ・タイムライン作成支援
- 町⑥ 防災マップ更新
- 町⑦ 防災マップ周知
- 町⑧ 内水浸水想定区域の防災・減災にむけて検討
- 町⑨ 住民参加型の実践的防災訓練・水防訓練の実施

尾花沢市

隴気川

最上川

大石田町

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【金山町】

町①

災害ハザードマップの更新（ゼンリン住宅地図LGWANを利用したデジタル化）ため池HMの追加

町②

新庄市と金山町による覚書の締結（大雨等による氾濫の恐れがある場合、上台地区住民が新庄市指定避難所へ広域避難が可能に）

町③

各家庭でのマイ・タイムラインの作成支援

町④

新型コロナウイルス感染症対策を考慮した避難所の確保（空気清浄機等備品の配布・避難所の収容人数の見直し）

町⑤

避難所運営物品の計画的整備（浸水想定区域外などの避難所）

対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

国①

鮭川流域【砂防】

県①

山形県 河道掘削等流下能力向上対策

県②

福井県 河川管理施設長寿命化対策

県③

田茂沢1【砂防】

| 国 | | 県 | |
|---------------|---|---|---|
| 簡易型河川監視カメラ | | | |
| ● | ○ | ● | ○ |
| 河川監視カメラ(従来整備) | | | |
| ○ | ○ | | |
| 国 | | 県 | |
| 危機管理型水位計 | | | |
| ▲ | ▲ | ▲ | ▲ |
| 水位計(従来整備) | | | |
| △ | △ | | |

凡例

土砂災害特別警戒・警戒エリア

- 土石流・急傾斜 特別警戒区域
- 土石流・急傾斜・地すべり 警戒区域

凡例

洪水の場合に想定される水深(ランク別)

- 5.0~10.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 0.5~30.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

新庄市

流域治水取組状況マップ【最上町】

国 県

簡易型河川監視カメラ

● : 国 ● : 県

○ : 国 ○ : 県

国 県

危機管理型水位計

▲ : 国 ▲ : 県

△ : 国 △ : 県

水位計(従来整備)

- 町①**
農地・農業用施設等の保全管理の推進
- 町②**
下水道に係る業務継続計画 (BCP) 策定・施設耐震化等の推進
- 町③**
農業集落排水施設の機能保持・老朽化対策の促進

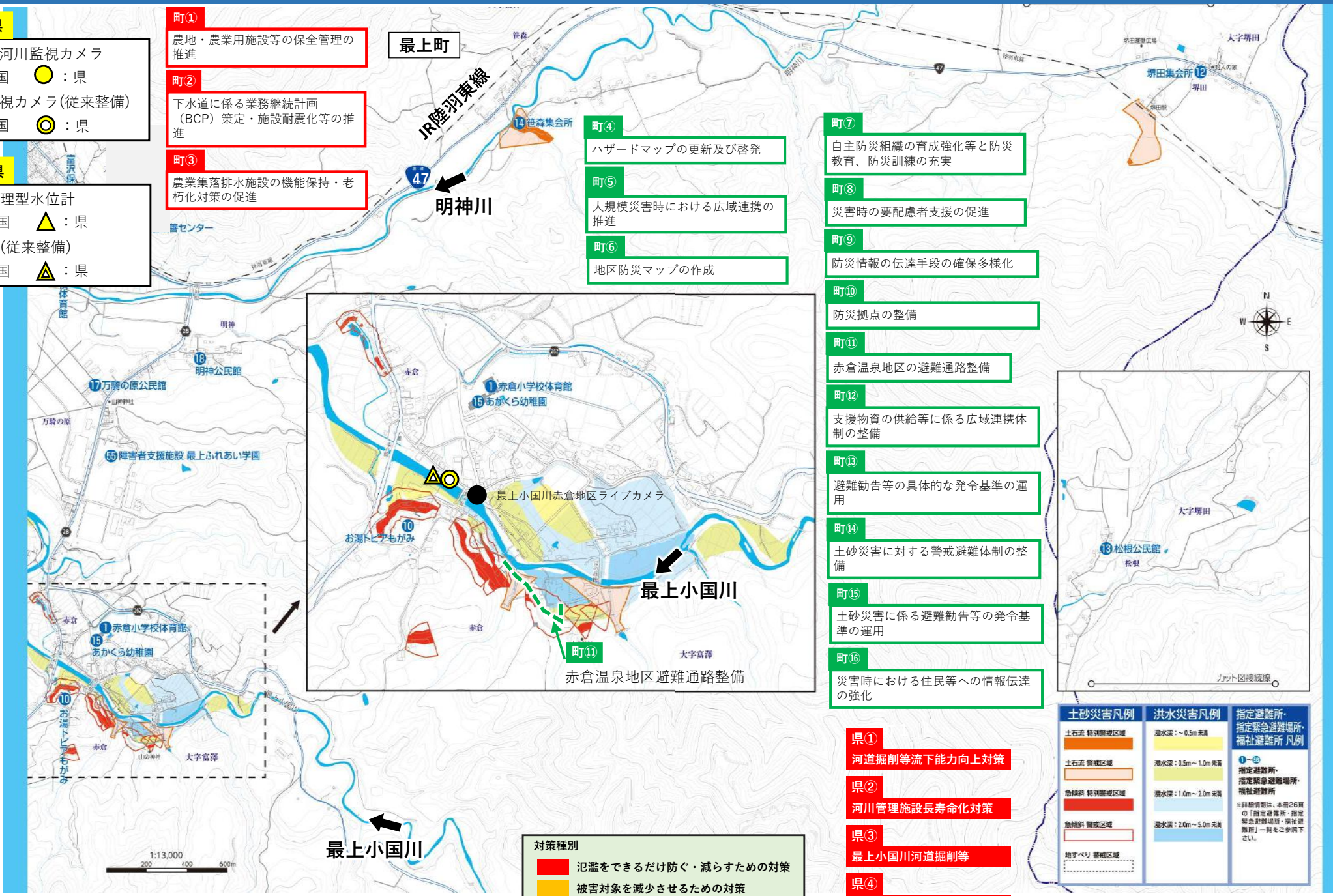
- 町④**
ハザードマップの更新及び啓発
- 町⑤**
大規模災害時における広域連携の推進
- 町⑥**
地区防災マップの作成

- 町⑦**
自主防災組織の育成強化等と防災教育、防災訓練の充実
- 町⑧**
災害時の要配慮者支援の促進
- 町⑨**
防災情報の伝達手段の確保多様化
- 町⑩**
防災拠点の整備
- 町⑪**
赤倉温泉地区の避難通路整備
- 町⑫**
支援物資の供給等に係る広域連携体制の整備
- 町⑬**
避難勧告等の具体的な発令基準の運用
- 町⑭**
土砂災害に対する警戒避難体制の整備
- 町⑮**
土砂災害に係る避難勧告等の発令基準の運用
- 町⑯**
災害時における住民等への情報伝達の強化

- 県①**
河道掘削等流下能力向上対策
- 県②**
河川管理施設長寿命化対策
- 県③**
最上小国川河道掘削等
- 県④**
大沢山 治山事業

対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策



| 土砂災害凡例 | 洪水災害凡例 | 指定避難所・指定緊急避難場所・福祉避難所 凡例 |
|------------|------------------|---|
| 土石流 特別警戒区域 | 浸水深: ~ 0.5m未満 | ①-⑤ 指定避難所・指定緊急避難場所・福祉避難所 |
| 土石流 警戒区域 | 浸水深: 0.5m~1.0m未満 | ⑥-⑯ 指定避難所・指定緊急避難場所・福祉避難所 |
| 急傾斜 特別警戒区域 | 浸水深: 1.0m~2.0m未満 | ※詳細情報は、本冊26頁の「指定避難所・指定緊急避難場所・福祉避難所」一覧をご参照下さい。 |
| 急傾斜 警戒区域 | 浸水深: 2.0m~5.0m未満 | |
| 増すべり 警戒区域 | | |

流域治水取組状況マップ【舟形町】

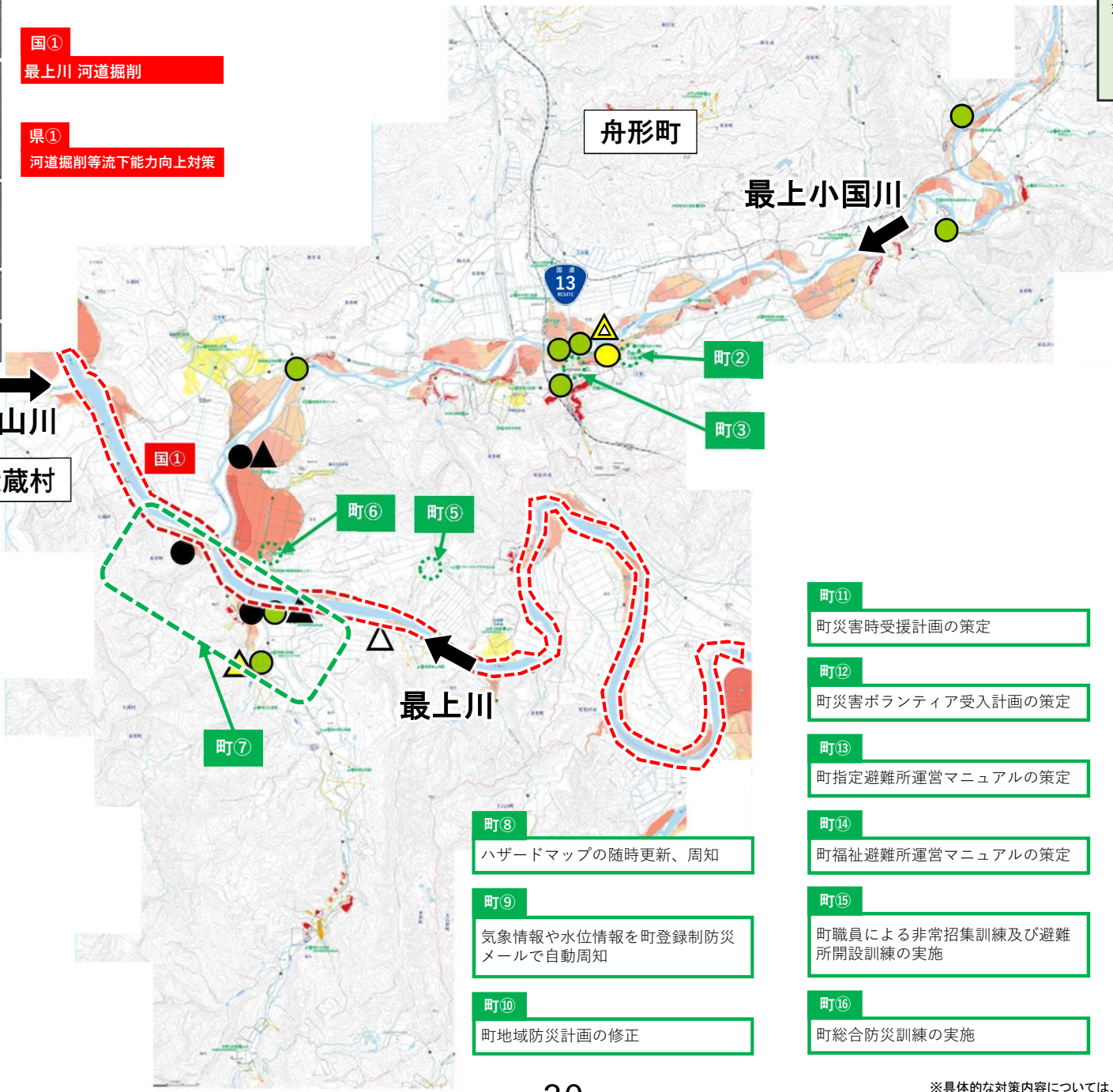
| | | |
|--|--|--|
| 土砂災害 急傾斜地崩壊危険区域 急傾斜地警戒区域 土砂災害特別警戒区域 土石流特別警戒区域 地すべり警戒区域 | 河川浸水深 浸水深：-0.5m未満 浸水深：0.5-3.0m未満 浸水深：3.0-5.0m未満 浸水深：5.0-10.0m未満 浸水深：10.0-20.0m未満 | ため池浸水深 浸水深：-0.5m未満 浸水深：0.5-1.0m未満 浸水深：1.0-2.0m未満 浸水深：2.0-5.0m未満 |
| 家屋倒壊等氾濫想定区域 氾濫危険箇所 | アンダーパス | 町独自浸水箇所 過去の災害で、道路や家屋等へ浸水した箇所として掲載しているもので、浸水深などは設定していません。 |
| 指定避難所・指定緊急避難場所・福祉避難所 ※詳細情報は、本書13ページの避難所・避難場所一覧をご参照下さい。 | | |

国①
最上川 河道掘削

県①
河道掘削等流下能力向上対策

銅山川
大蔵村

- 町①**
移動式排水ポンプ（5台）の整備
- 町②**
舟形町福祉避難所の整備
- 町③**
舟形町防災拠点施設の整備
- 町④**
防災無線のデジタル化と戸別受信機の整備
- 町⑤**
太折地区避難道路整備
- 町⑥**
要配慮者利用施設（舟形徳洲苑）の避難確保計画作成
- 町⑦**
堀内地区浸水深ライン標識設置



対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

国 県 町

簡易型河川監視カメラ
● : 国 ● : 県 ● : 町
河川監視カメラ(従来整備)
○ : 国

国 県

危機管理型水位計
▲ : 国 ▲ : 県
水位計(従来整備)
△ : 国 △ : 県

- 町⑧**
ハザードマップの随時更新、周知
- 町⑨**
気象情報や水位情報を町登録制防災メールで自動周知
- 町⑩**
町地域防災計画の修正

- 町⑪**
町災害時受援計画の策定
- 町⑫**
町災害ボランティア受入計画の策定
- 町⑬**
町指定避難所運営マニュアルの策定
- 町⑭**
町福祉避難所運営マニュアルの策定
- 町⑮**
町職員による非常招集訓練及び避難所開設訓練の実施
- 町⑯**
町総合防災訓練の実施

- 町⑰**
自主防災組織の強化
- 町⑱**
防災士育成
- 町⑲**
要配慮者の個別避難計画の作成
- 町⑳**
指定避難所、指定緊急避難場所の標識看板の更新
- 町㉑**
指定避難所の資機材等備蓄の拡充
- 町㉒**
町公式LINEによる災害時の情報伝達

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【真室川町】

- 対策種別**
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - 被害対象を減少させるための対策
 - 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

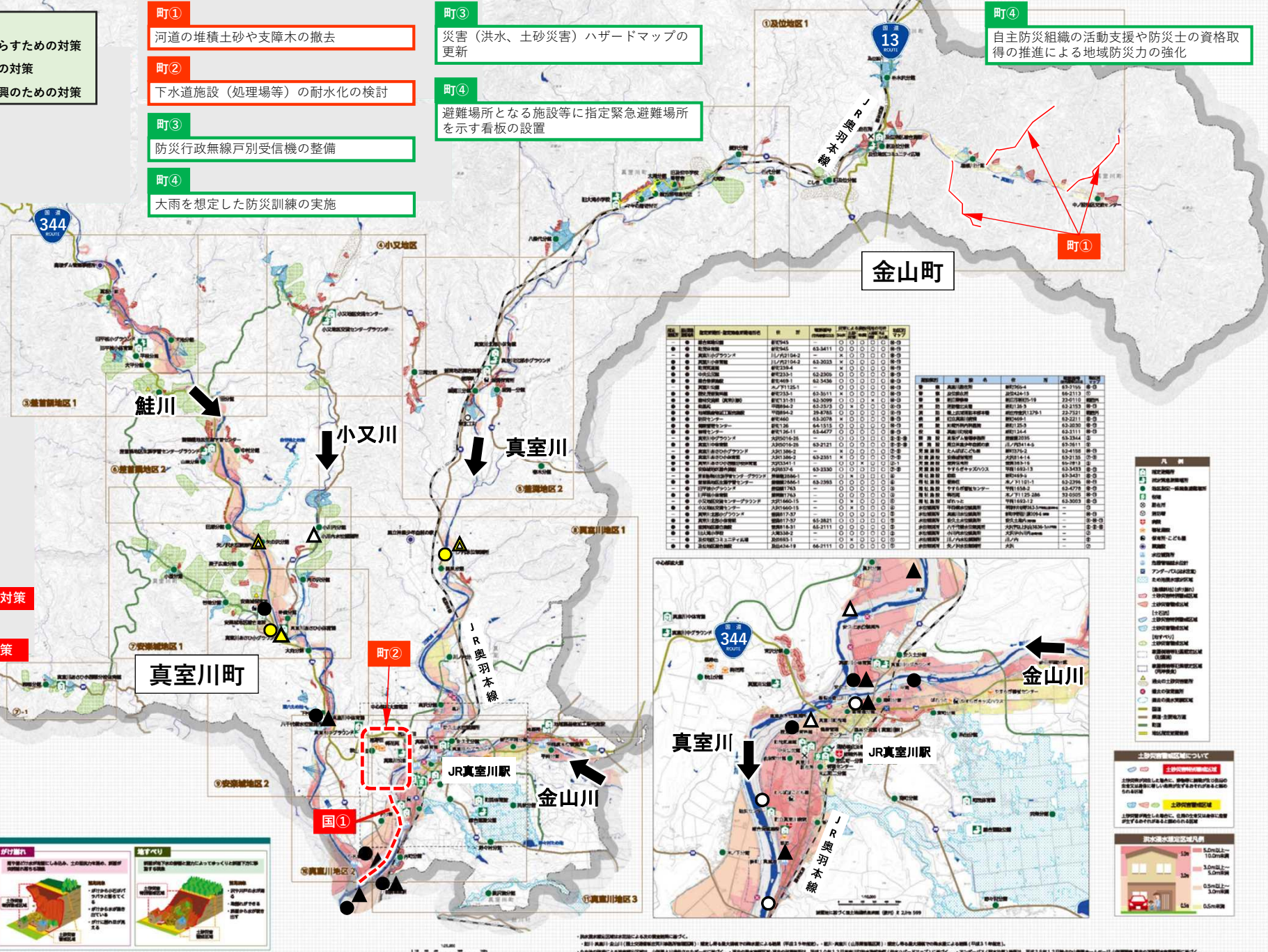
- 国 県**
- 簡易型河川監視カメラ
●:国 ○:県
河川監視カメラ(従来整備)
○:国
- 国 県**
- 危機管理型水位計
▲:国 ▲:県
水位計(従来整備)
△:国 △:県

- 町①**
河道の堆積土砂や支障木の撤去
- 町②**
下水道施設(処理場等)の耐水化の検討
- 町③**
防災行政無線戸別受信機の整備
- 町④**
大雨を想定した防災訓練の実施

- 町③**
災害(洪水、土砂災害)ハザードマップの更新
- 町④**
避難場所となる施設等に指定緊急避難場所を示す看板の設置

- 町④**
自主防災組織の活動支援や防災士の資格取得の推進による地域防災力の強化

- 国①**
堤防浸透対策事業
- 国②**
鮭川流域(砂防)
- 県①**
河道掘削等流下能力向上対策
- 県②**
河川管理施設長寿命化対策



| 河川名称 | 河川番号 | 河川名称 | 河川番号 | 河川名称 | 河川番号 | 河川名称 | 河川番号 |
|------|-------|------|-------|------|-------|------|------|
| 真室川 | 00001 | 小又川 | 00002 | 金山川 | 00003 | ... | ... |



土砂災害危険区域について

土砂災害危険区域(土砂災害警戒区域)は、土砂災害の発生が予想される区域を指し、土砂災害防止法に基づき指定されています。

土砂災害危険区域

- 土砂災害危険区域(土砂災害警戒区域)
- 土砂災害危険区域(土砂災害警戒区域)
- 土砂災害危険区域(土砂災害警戒区域)

洪水浸水想定区域

洪水浸水想定区域(洪水浸水想定区域)は、洪水発生時の浸水想定区域を指し、洪水浸水想定区域指定法に基づき指定されています。

洪水浸水想定区域

- 洪水浸水想定区域(洪水浸水想定区域)
- 洪水浸水想定区域(洪水浸水想定区域)
- 洪水浸水想定区域(洪水浸水想定区域)

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【大蔵村】

| 国 | | 県 | |
|---------------|-------|-------|--|
| 簡易型河川監視カメラ | ● : 国 | ● : 県 | |
| 河川監視カメラ(従来整備) | ○ : 国 | | |
| 国 | | 県 | |
| 危機管理型水位計 | ▲ : 国 | ▲ : 県 | |
| 水位計(従来整備) | △ : 国 | △ : 県 | |

対策種別

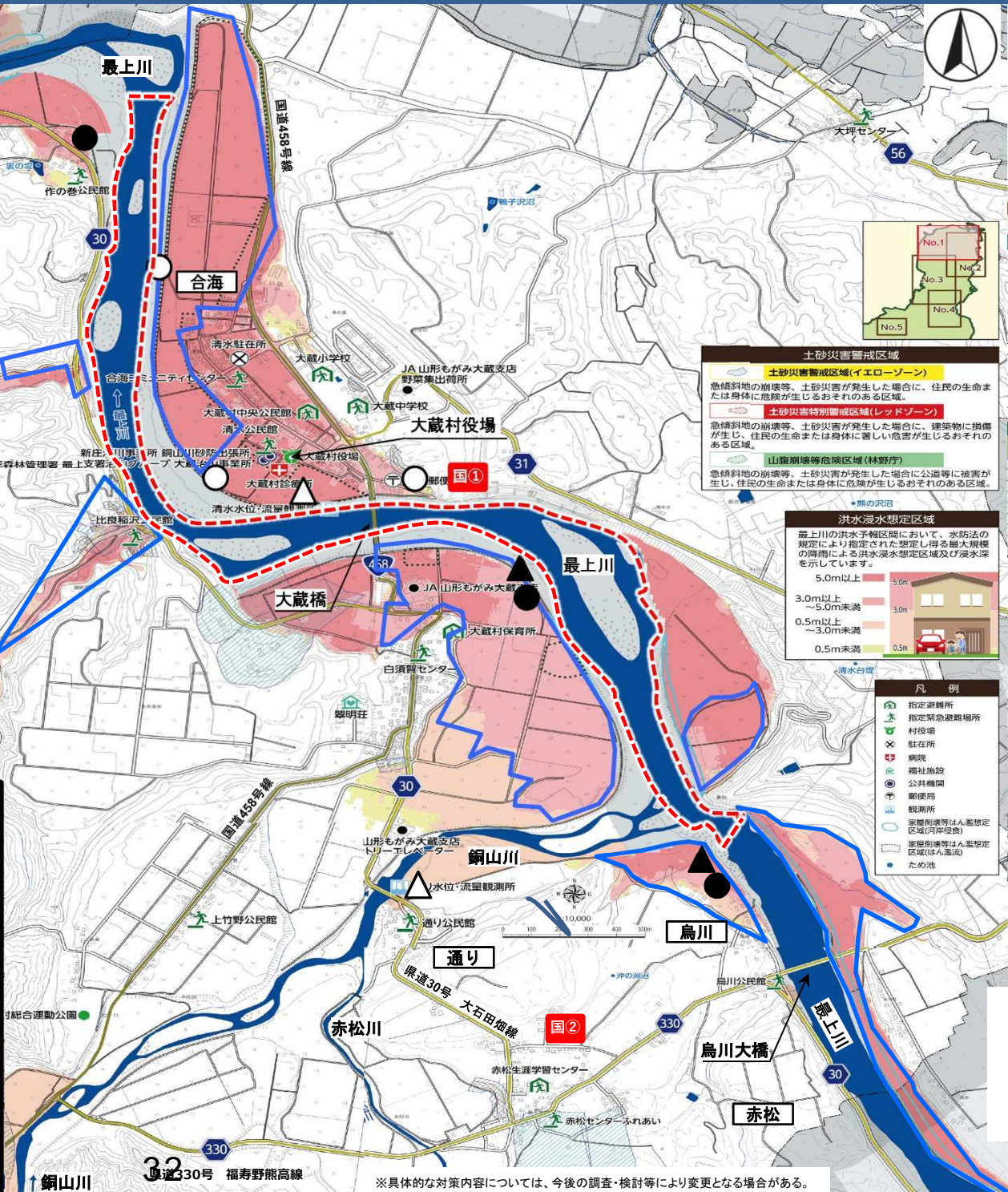
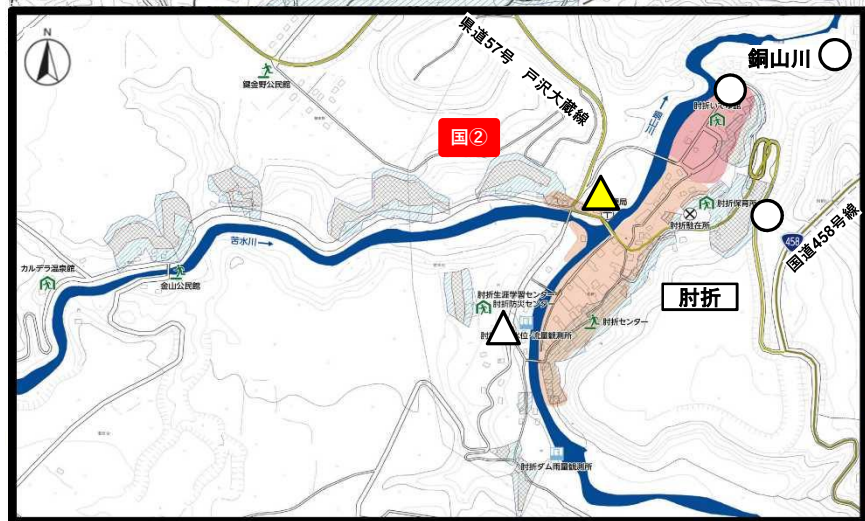
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例

- 令和2年7月豪雨浸水範囲
- 取組完了

- 国① 最上川 河道掘削
- 国② 銅山川流域直轄砂防事業
- 県① 河道掘削等流下能力向上対策
- 県② 河川管理施設長寿命化対策
- 県③ 柳瀬【地すべり】
- 県④ 塩【地すべり】
- 県⑤ 豊巻【地すべり】

- 村① 下水道施設(処理場等)の耐水化の検討
- 村② タイムラインの見直し改善
- 村③ 防災一斉配信システム(インフォカル)整備
- 村④ 役場庁舎等防災拠点の機能確保(建築)



土砂災害警戒区域

- 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)
- 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)
- 山腹崩壊等危険区域(林野庁)

洪水浸水想定区域

最上川の洪水予報区域において、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水深を示しています。

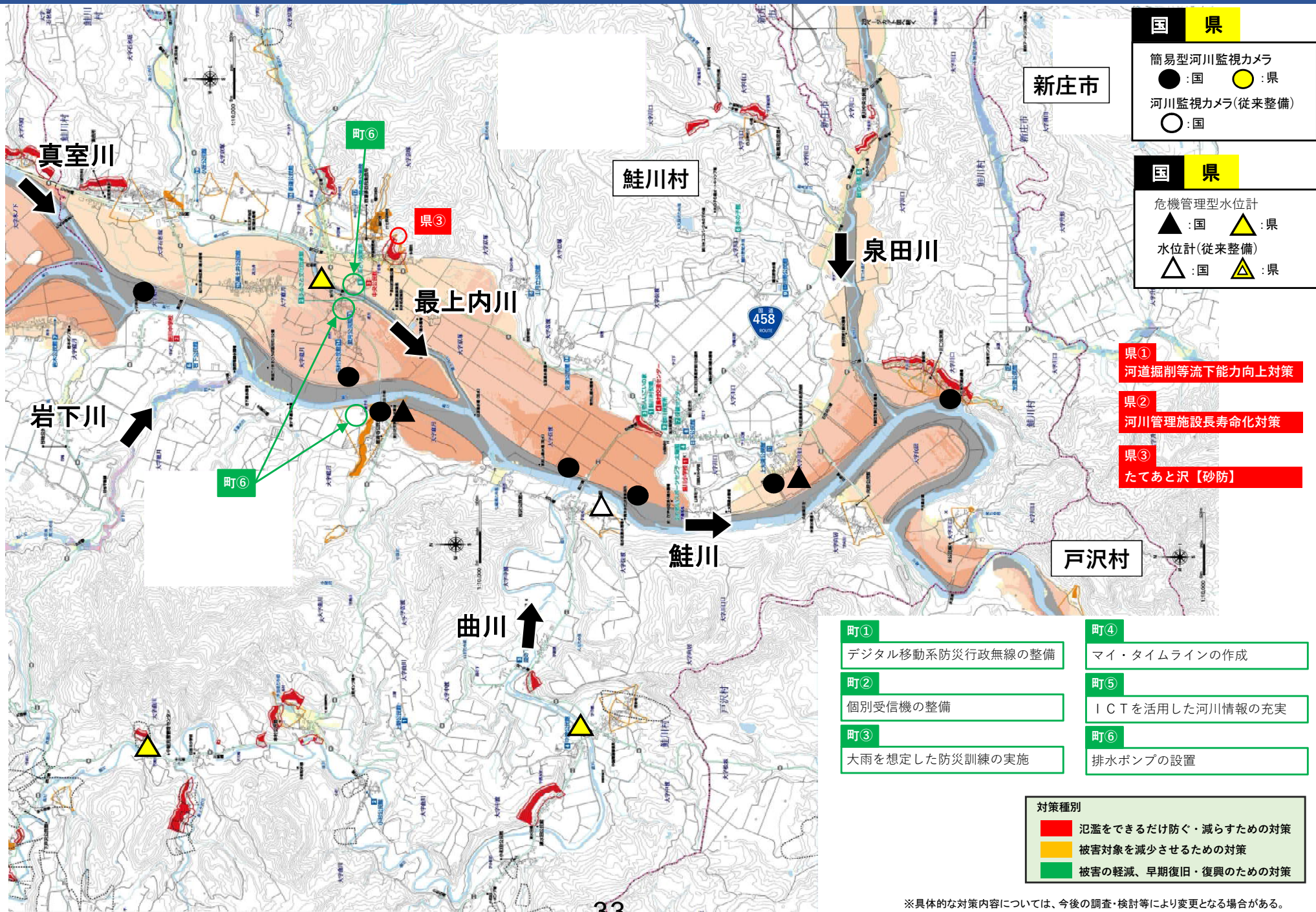
- 5.0m以上
- 3.0m以上～5.0m未満
- 0.5m以上～3.0m未満
- 0.5m未満

凡例

- 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 村役場
- 駐在所
- 病院
- 福祉施設
- 公共機関
- 郵便局
- 観測所
- 避難所等はん濫想定区域(河岸浸食)
- 浸食危険等はん濫想定区域(はん濫)
- ため池

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【鮭川村】



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【戸沢村】

- 簡易型河川監視カメラ**
 ● : 国
 ○ : 国
 ● : 県
 ○ : 県
 河川監視カメラ(従来整備)
- 危機管理型水位計**
 ▲ : 国
 △ : 国
 ▲ : 県
 △ : 県
 水位計(従来整備)

- 対策種別**
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - 被害対象を減少させるための対策
 - 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 凡例**
 令和2年7月豪雨浸水範囲

村①
 農業用水路等長寿命化・防災減災事業(ため池ハザードマップ作成)

村②
 防災重点ため池4基(第二岩間、天ヶ沢ため池、第一塩ノ沢ため池、本荘ため池)についてハザードマップを作成。R2年度に完成済みであり、これをもって、防災重点ため池のハザードマップ作成が完了した

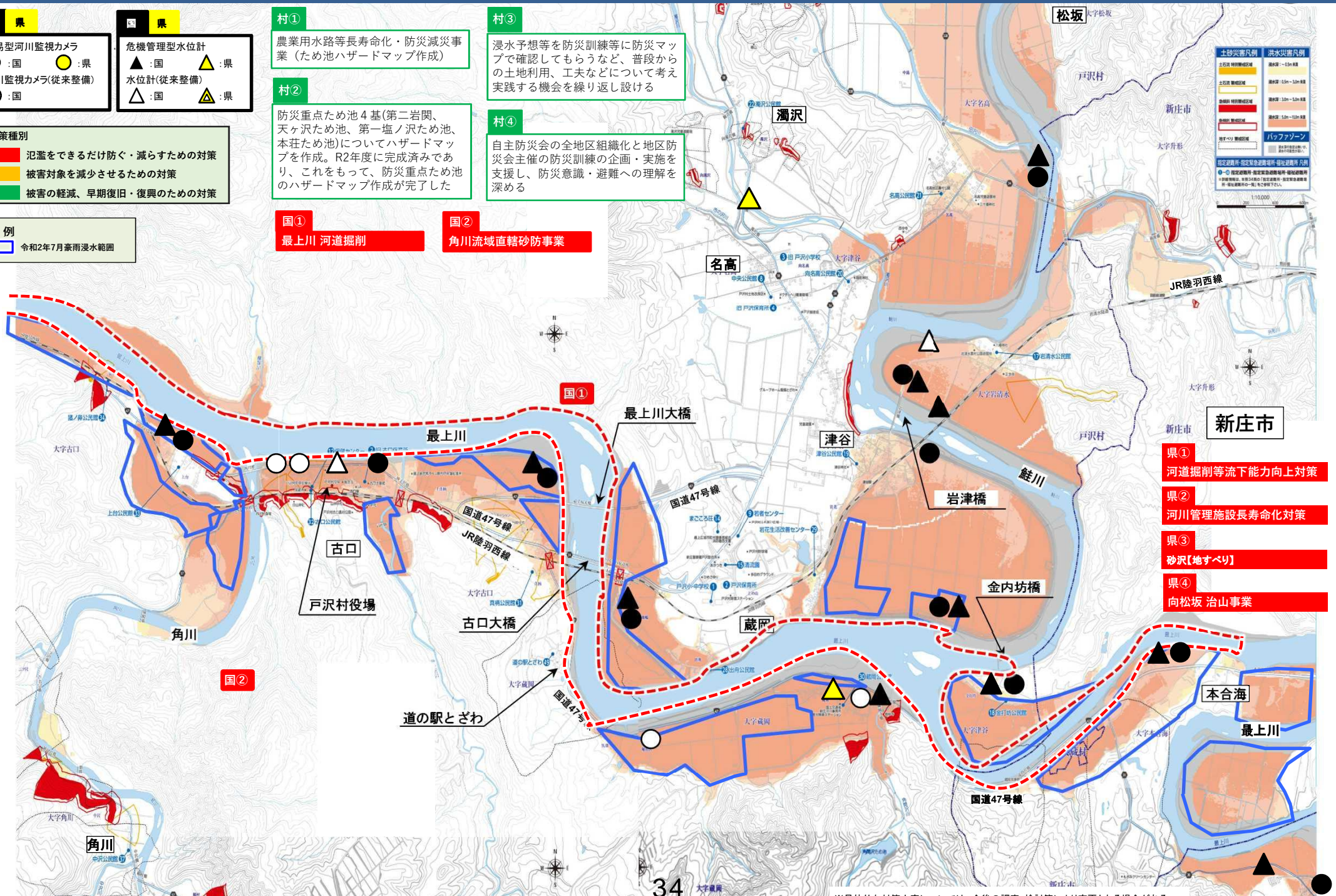
村③
 浸水予想等を防災訓練等に防災マップで確認してもらうなど、普段からの土地利用、工夫などについて考え実践する機会を繰り返し設ける

村④
 自主防災会の全地区組織化と地区防災会主催の防災訓練の企画・実施を支援し、防災意識・避難への理解を深める

国①
 最上川 河道掘削

国②
 角川流域直轄砂防事業

| 土砂災害ハザード | | 洪水災害ハザード | |
|------------|------------|------------|------------|
| 土砂災害特別警戒区域 | 高水害 1.5m以上 | 高水害 1.5m以上 | 高水害 1.5m以上 |
| 土砂災害警戒区域 | 高水害 1.0m以上 | 高水害 1.0m以上 | 高水害 1.0m以上 |
| 土砂災害警戒区域 | 高水害 0.5m以上 | 高水害 0.5m以上 | 高水害 0.5m以上 |
| 土砂災害警戒区域 | 高水害 0.5m未満 | 高水害 0.5m未満 | 高水害 0.5m未満 |



- 県①** 河道掘削等流下能力向上対策
- 県②** 河川管理施設長寿命化対策
- 県③** 砂沢【地すべり】
- 県④** 向松坂 治山事業

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【高畠町】

国 県

簡易型河川監視カメラ
 ● : 国 ○ : 県
 河川監視カメラ(従来整備)

国 県

危機管理型水位計
 ▲ : 国 △ : 県
 水位計(従来整備)

対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例

- 令和元年10月台風19号浸水範囲
- 令和4年8月出水浸水範囲

- 国①** 堤防強化
- 県①** 河道掘削等流下能力向上対策
- 県②** 河川管理施設長寿命化対策
- 県③** 屋代川 河道掘削等
- 県④** 和田川 河道掘削等

- 町①** 準用河川、水路等の浚渫及び支障木伐採
- 町②** 降水期におけるため池の適切な水位調整
- 町③** 雨水排水計画の検討
- 町④** 多面的機能支払い交付金による田んぼダムの取り組み検討
- 町⑤** 調整池の整備

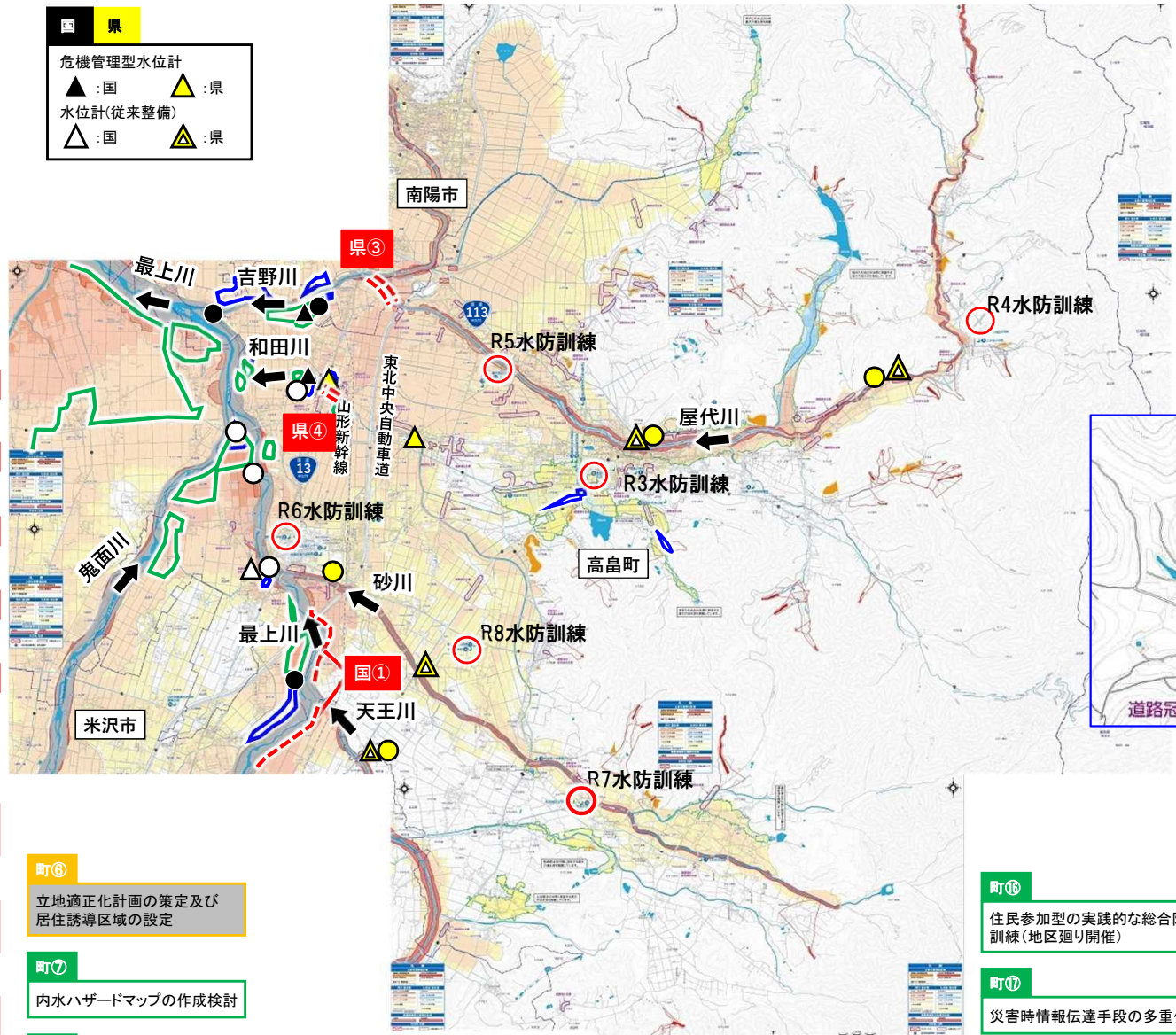
- 町⑥** 立地適正化計画の策定及び居住誘導区域の設定
- 町⑦** 内水ハザードマップの作成検討
- 町⑧** 防災マップにあらゆる災害リスクを表示
- 町⑨** 避難所までの避難経路の点検と整備

- 町⑩** 防災行政無線戸別受信機の無償貸与
- 町⑪** 一時避難施設の条件整備(ガス発電機貸与など)

- 町⑫** 水防団と自主防災組織の連携強化
- 町⑬** 出前講座による住民防災意識向上

- 町⑭** 浸水想定区域内の要配慮者施設の避難確保計画の作成支援
- 町⑮** 住民参加型の実践的な水防訓練(地区廻り開催)

- 町⑯** 住民参加型の実践的な総合防災訓練(地区廻り開催)
- 町⑰** 災害時情報伝達手段の多重化
- 町⑱** 動ける自主防災組織の育成強化
- 町⑲** 移動可能な排水ポンプの配備・充実



凡例

土砂災害警戒区域

- 急傾斜 特別警戒区域
- 急傾斜 警戒区域
- 地すべり 警戒区域
- 土石流 特別警戒区域
- 土石流 警戒区域

| 河川 浸水深 | ため池 浸水深 |
|--------------|-------------|
| 5.0m~10.0m未満 | 5.0m以上 |
| 3.0m~5.0m未満 | 2.0m~5.0m未満 |
| 0.5m~3.0m未満 | 1.0m~2.0m未満 |
| ~0.5m未満 | 0.5m~1.0m未満 |
| バッファゾーン | ~0.5m未満 |

家屋倒壊等氾濫想定区域

- 氾濫流
- 河岸侵食

その他 凡例

- アンダーパス
- 災害注意エリア
- 指定緊急避難場所・指定避難所

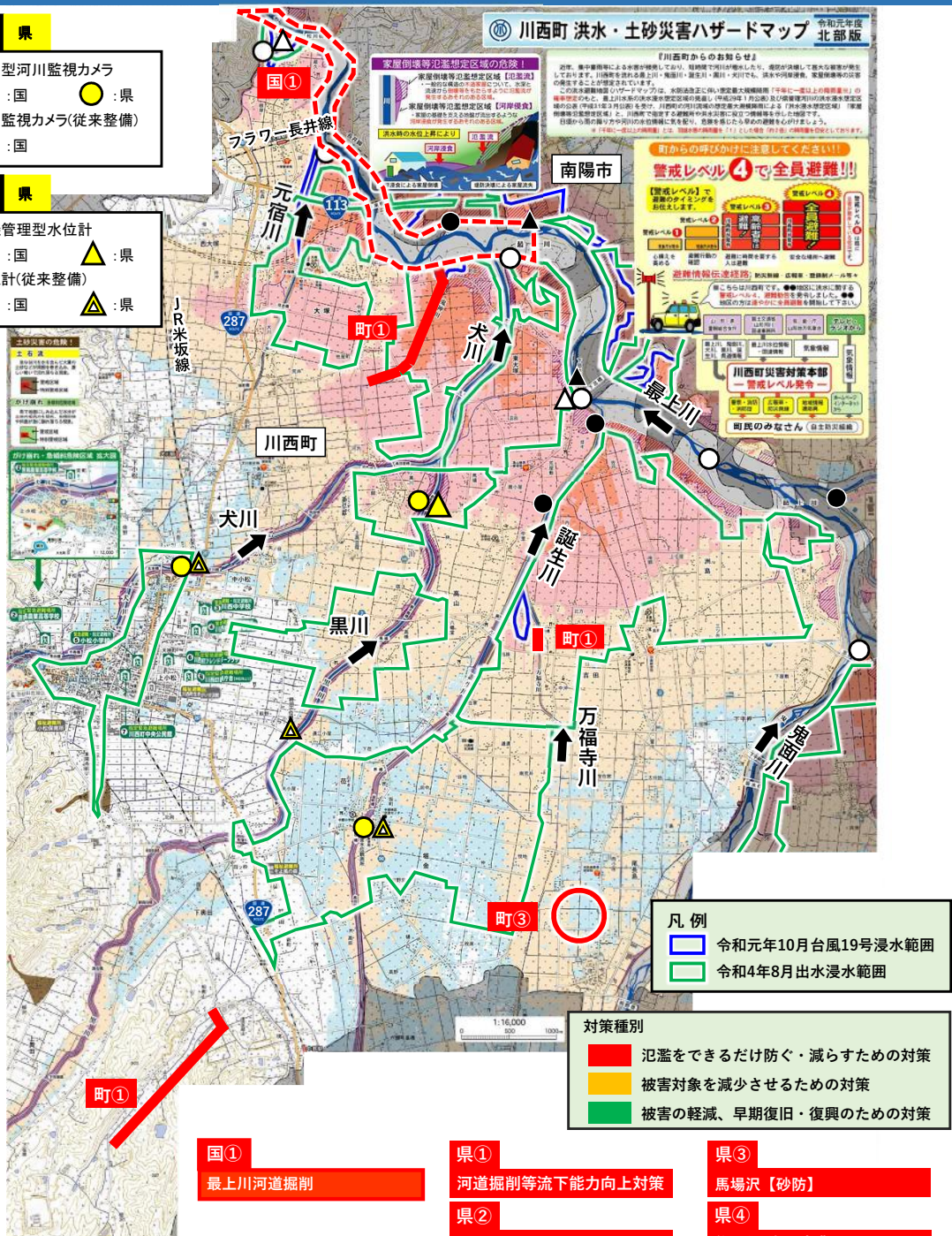
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【川西町】

- 町① 準用河川の浚渫及び築堤
- 町② ため池の適切な水位調整
- 町③ 田んぼダムの取組支援
- 町④ マイ・タイムライン作成支援
- 町⑤ 自主防災組織の人材育成
- 町⑥ 住民参加型の防災訓練
- 町⑦ 水防団による水防工法講習会
- 町⑧ 水防団の機能強化
- 町⑨ 災害時情報伝達手段の充実
- 町⑩ 要配慮者利用施設の避難確保計画策定の推進及び計画に基づく訓練の実施
- 町⑪ 避難行動要支援者の名簿（個別計画）及び個別避難計画の作成



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。



- 国① 最上川河道掘削
- 県① 河道掘削等流下能力向上対策
- 県② 河川管理施設長寿命化対策
- 県③ 馬場沢【砂防】
- 県④ 佐野沢 治山事業

流域治水取組状況マップ【小国町】

詳細図 拡大図

国 県

簡易型河川監視カメラ
 ● : 国 ● : 県
 河川監視カメラ(従来整備)
 ○ : 国

国 県

危機管理型水位計
 ▲ : 国 ▲ : 県
 水位計(従来整備)
 △ : 国 △ : 県

対策種別
 ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 ■ 被害対象を減少させるための対策
 ■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

0m 1:9,000 270m 540m

| 凡例 | |
|---------------|--------------|
| 土砂災害警戒区域 | |
| 急傾斜地 特別警戒区域 | 土石流 特別警戒区域 |
| 急傾斜地 警戒区域 | 土石流 警戒区域 |
| 地すべり 警戒区域 | |
| 河川 浸水深 | |
| 10.0m~20.0m未満 | 5.0m以上 |
| 5.0m~10.0m未満 | 2.0m~5.0m未満 |
| 3.0m~5.0m未満 | 1.0m~2.0m未満 |
| 0.5m~3.0m未満 | 0.5m~1.0m未満 |
| ~0.5m未満 | ~0.5m未満 |
| ため池 浸水深 | |
| 家屋倒壊等氾濫想定区域 | |
| 氾濫流 | 河岸侵食 |
| 避難所等の表記 | |
| 1~7 指定避難所 | ①~③ 指定緊急避難場所 |

町①
 ハザードマップの周知

町②
 自主防災組織の組織化促進

町③
 避難行動要支援者個別計画の策定

町④
 マイ・タイムラインの普及促進

県①
 河道掘削等流下能力向上対策

県②
 河川管理施設長寿命化対策

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【白鷹町】

| 国 | | 県 | |
|------------|---------------|-------------|-----------|
| ● | ○ | ▲ | △ |
| 河川監視カメラ(国) | 河川監視カメラ(従来整備) | 危機管理型水位計(国) | 水位計(従来整備) |
| ● | ○ | ▲ | △ |
| 河川監視カメラ(国) | 河川監視カメラ(従来整備) | 危機管理型水位計(県) | 水位計(従来整備) |

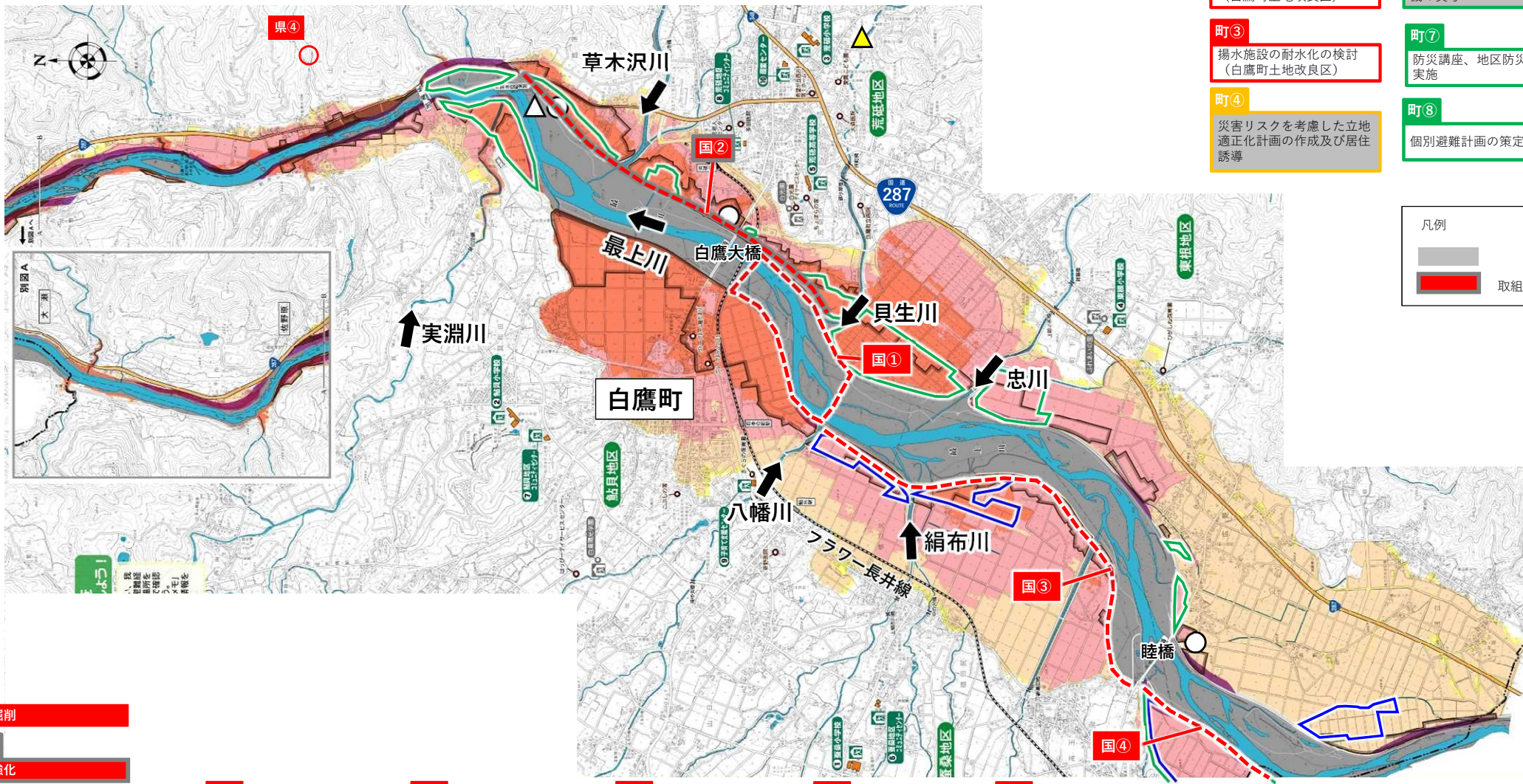
対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

| | |
|---|-------------------------------|
| 町① 下水道施設(処理場等)の耐水化の検討・計画・実施 | 町⑤ 防災情報配信設備の整備・活用 |
| 町② 排水施設の耐水化の検討(白鷹町土地改良区) | 町⑥ 要配慮者世帯への戸別受信機の貸与 |
| 町③ 揚水施設の耐水化の検討(白鷹町土地改良区) | 町⑦ 防災講座、地区防災訓練の実施 |
| 町④ 災害リスクを考慮した立地適正化計画の作成及び居住誘導 | 町⑧ 個別避難計画の策定 |

凡例

- 取組完了



| |
|-------------------|
| 国① 河道掘削 |
| 国② 堤防強化 |
| 国③ 堤防強化 |
| 国④ 堤防整備 |

| |
|----------------------------|
| 県① 河道掘削等流下能力向上対策 |
| 県② 河川管理施設長寿命化対策 |

| |
|----------------------|
| 県③ 大杉沢【砂防】 |
| 県④ 内倉【砂防】 |

| |
|-----------------------|
| 県⑤ 屋八野2【砂防】 |
| 県⑥ 黒木沢【砂防】 |

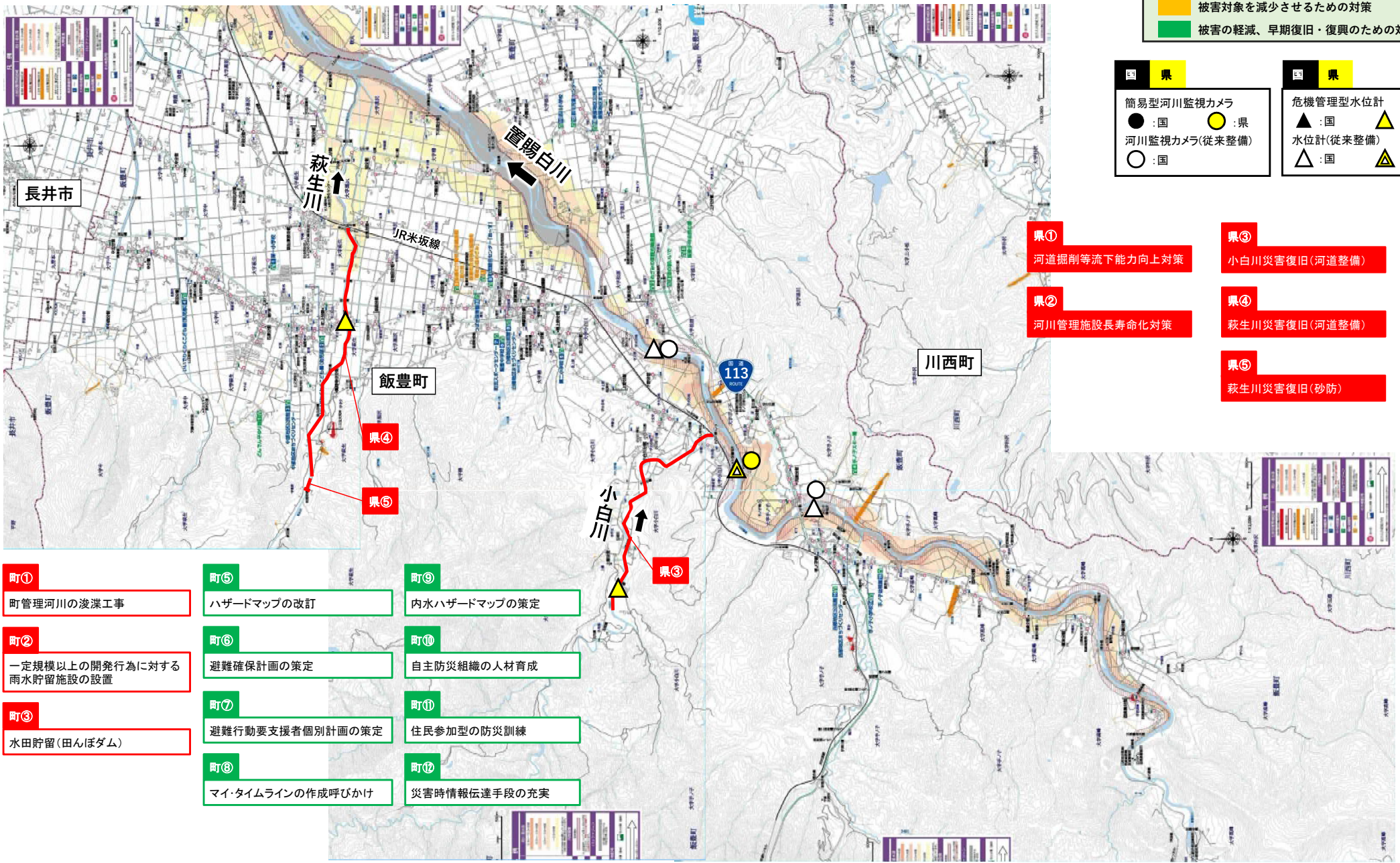
| |
|-----------------------|
| 県⑦ 横田尻沢【砂防】 |
| 県⑧ 釜ノ沢【砂防】 |

| |
|-----------------------|
| 県⑨ 岩屋沢 治山事業 |
|-----------------------|

凡例

- 令和元年10月台風19号浸水範囲
- 令和4年8月出水浸水範囲

流域治水取組状況マップ【飯豊町】



対策種別

| | |
|-------|---------------------|
| ■ (赤) | 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 |
| ■ (黄) | 被害対象を減少させるための対策 |
| ■ (緑) | 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 |

| | | | |
|-------|-------------------|-------|-------------------|
| ● (黒) | 簡易型河川監視カメラ (国) | ● (黄) | 簡易型河川監視カメラ (県) |
| ○ (黒) | 河川監視カメラ(従来整備) (国) | ○ (黄) | 河川監視カメラ(従来整備) (県) |
| ▲ (黒) | 危機管理型水位計 (国) | ▲ (黄) | 危機管理型水位計 (県) |
| △ (黒) | 水位計(従来整備) (国) | △ (黄) | 水位計(従来整備) (県) |

- 県①** 河道掘削等流下能力向上対策
- 県②** 河川管理施設長寿命化対策
- 県③** 小白川災害復旧(河道整備)
- 県④** 萩生川災害復旧(河道整備)
- 県⑤** 萩生川災害復旧(砂防)

- 町①** 町管理河川の浚渫工事
- 町②** 一定規模以上の開発行為に対する雨水貯留施設の設置
- 町③** 水田貯留(田んぼダム)
- 町④** ハザードマップの改訂
- 町⑤** 内水ハザードマップの策定
- 町⑥** 避難確保計画の策定
- 町⑦** 避難行動要支援者個別計画の策定
- 町⑧** マイ・タイムラインの作成呼びかけ
- 町⑨** 自主防災組織の人材育成
- 町⑩** 住民参加型の防災訓練
- 町⑪** 災害時情報伝達手段の充実

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【三川町】

- 対策種別**
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - 被害対象を減少させるための対策
 - 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 凡例**
- 令和2年7月豪雨浸水範囲

- 国 県**
- 簡易型河川監視カメラ
- : 国
 - : 県
- 河川監視カメラ(従来整備)
- : 国

- 国 県**
- 危機管理型水位計
- ▲ : 国
 - ▲ : 県
- 水位計(従来整備)
- △ : 国
 - △ : 県

国①
赤川河道掘削

県①
河道掘削等流下能力向上対策

県②
河川管理施設長寿命化対策

町①
冠水発生箇所(町道側溝等)の測量調査及び対策の検討(雨水排水計画の策定)

町②
(仮称)雨水貯留施設整備支援事業の実施検討

町③
雨水幹線整備排水路(町管理)の修繕・改築



町④
新たに公共施設を建設する場合は浸水深を考慮した施設とする

町⑤
雨水排水機場(町管理)に管理用カメラの設置

町⑥
雨水排水機場(町管理)の遠隔操作設備の検討

町⑦
土のうステーションの確保

町⑧
支流や内水も考慮したタイムラインの策定

町⑨
マイ・タイムラインの策定支援

町⑩
町内会版タイムラインの策定支援、訓練の実施

町⑪
自主防災組織の人材育成

町⑫
自主防災組織が実施する防災訓練への支援

町⑬
福祉施設が実施する防災訓練への支援

町⑭
雨水排水ポンプ車の導入検討

地図の見方

家屋倒壊等氾濫想定区域

■ 想定される浸水深(ランク別)

- 5.0~10.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 0.5~3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域

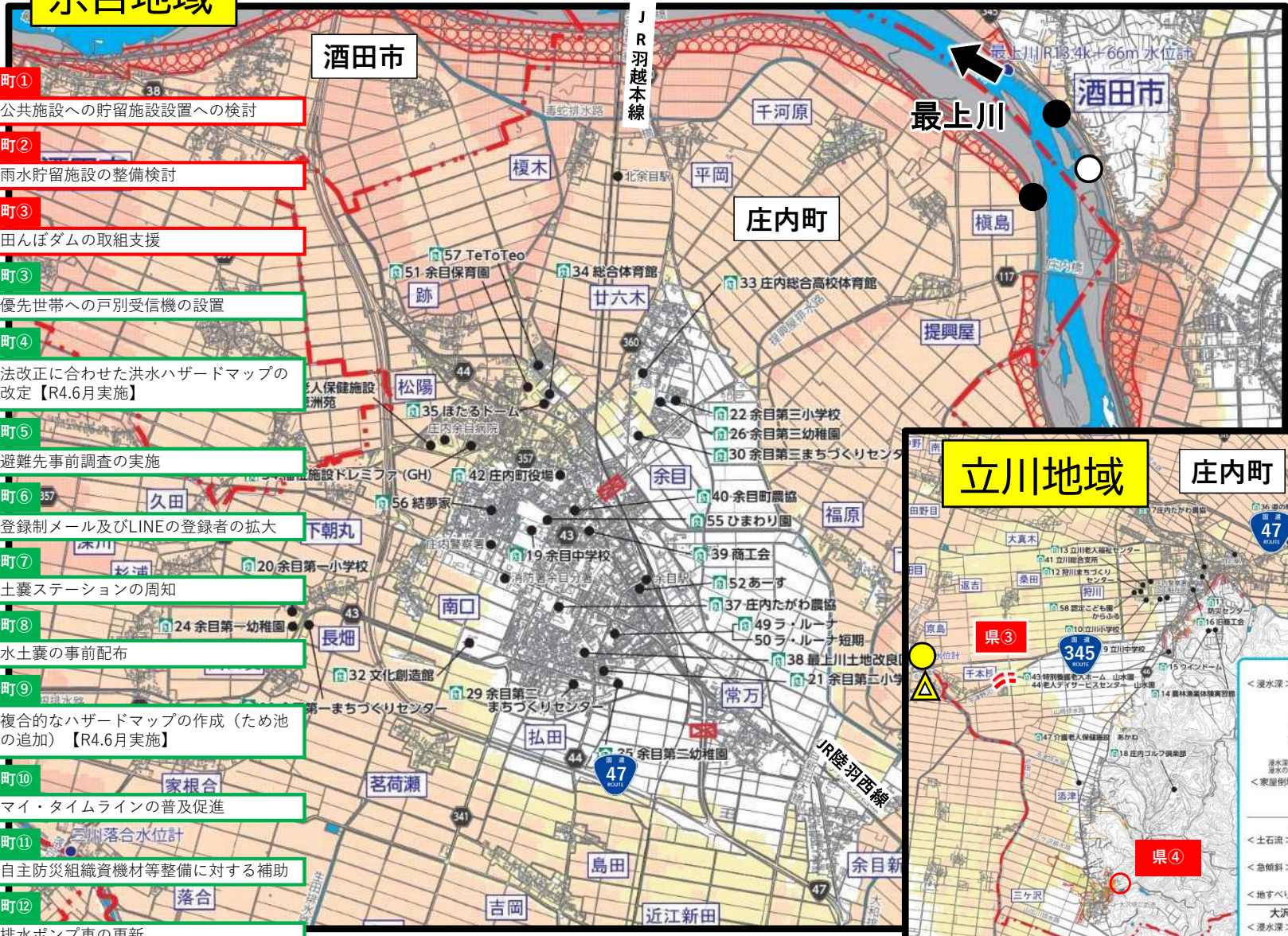
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

町民を水害から守るための 最上川(庄内町) 流域治水

余目地域

- 町① 公共施設への貯留施設設置への検討
- 町② 雨水貯留施設の整備検討
- 町③ 田んぼダムの取組支援
- 町③ 優先世帯への戸別受信機の設置
- 町④ 法改正に合わせた洪水ハザードマップの改定【R4.6月実施】
- 町⑤ 避難先事前調査の実施
- 町⑥ 登録制メール及びLINEの登録者の拡大
- 町⑦ 土嚢ステーションの周知
- 町⑧ 水士嚢の事前配布
- 町⑨ 複合的なハザードマップの作成(ため池の追加)【R4.6月実施】
- 町⑩ マイ・タイムラインの普及促進
- 町⑪ 自主防災組織資機材等整備に対する補助
- 町⑫ 排水ポンプ車の更新

- 県① 河道掘削等流下能力向上対策
- 県② 河川管理施設長寿命化対策
- 県③ 宇津野沢川河道掘削等
- 県④ 牛沢【砂防】

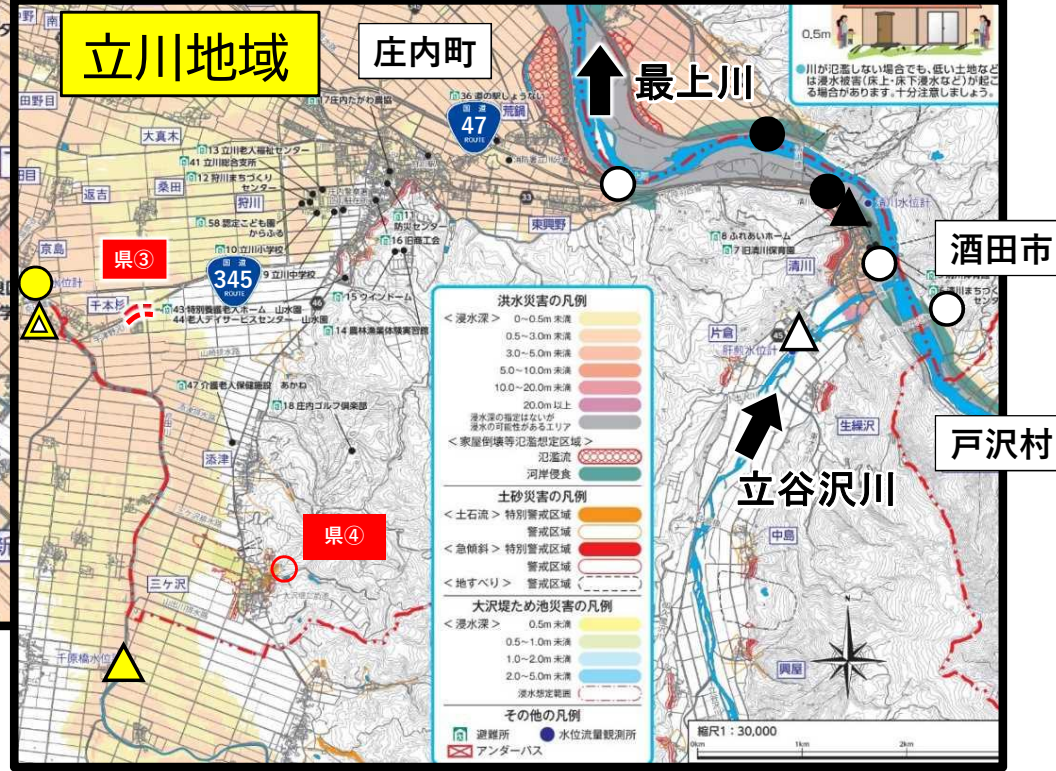


- 対策種別
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - 被害対象を減少させるための対策
 - 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 国 県
- 簡易型河川監視カメラ
- : 国 ● : 県
- 河川監視カメラ(従来整備)
- : 国

- 国 県
- 危機管理型水位計
- ▲ : 国 ▲ : 県
- 水位計(従来整備)
- △ : 国 △ : 県

立川地域



- 洪水災害の凡例
- < 浸水深 >
 - 0-0.5m 未満
 - 0.5-3.0m 未満
 - 3.0-5.0m 未満
 - 5.0-10.0m 未満
 - 10.0-20.0m 未満
 - 20.0m 以上
 - 浸水深の指定はないが、浸水の可能性があるエリア
 - < 家屋倒壊等氾濫想定区域 >
 - 氾濫浸食
 - 河岸侵食
 - 土砂災害の凡例
 - < 土石流 > 特別警戒区域
 - 警戒区域
 - < 急傾斜 > 特別警戒区域
 - 警戒区域
 - < 地すべり > 警戒区域
 - 大沢堤ため池災害の凡例
 - < 浸水深 >
 - 0.5m 未満
 - 0.5-1.0m 未満
 - 1.0-2.0m 未満
 - 2.0-5.0m 未満
 - 浸水想定範囲
 - その他の凡例
 - 避難所
 - 水位流量観測所
 - アンダーパス
- 縮尺1:30,000

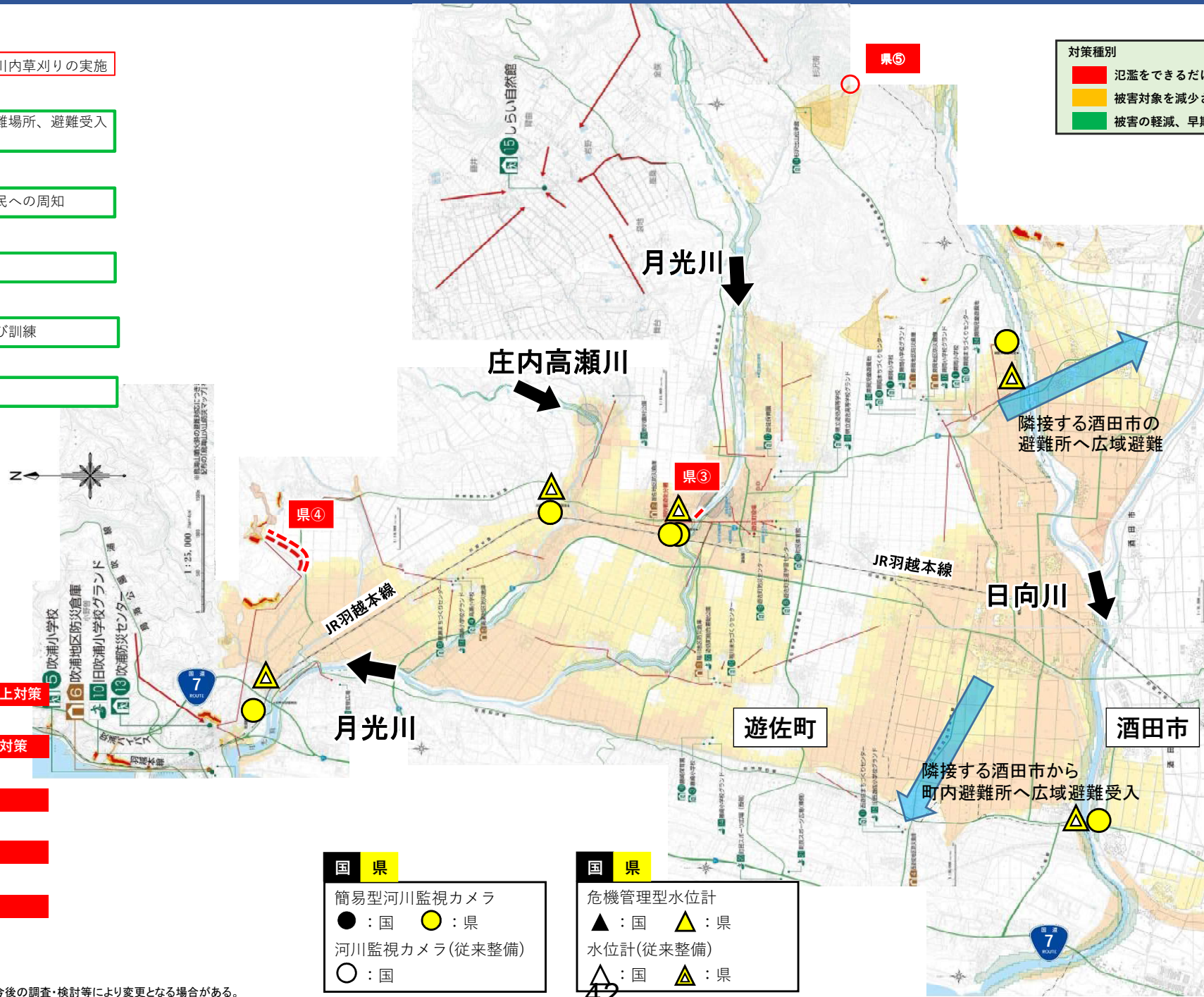
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【遊佐町】

- 町①**
河川支障木の撤去、河川内草刈りの実施
- 町②**
広域避難時の具体的避難場所、避難受入人数の設定
- 町③**
広域避難についての町民への周知
- 町④**
防災情報発信の多重化
- 町⑤**
個別避難計画の作成及び訓練
- 町⑥**
各種訓練の実施

対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策



- 県①**
河道掘削等流下能力向上対策
- 県②**
河川管理施設長寿命化対策
- 県③**
月光川河道掘削等
- 県④**
滝淵川河道掘削等
- 県⑤**
フクペラソ【砂防】

国 県

簡易型河川監視カメラ

● : 国 ● : 県

河川監視カメラ(従来整備)

○ : 国

国 県

危機管理型水位計

▲ : 国 ▲ : 県

水位計(従来整備)

△ : 国 △ : 県

隣接する酒田市の避難所へ広域避難

隣接する酒田市から町内避難所へ広域避難受入

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。